５．学校施設

５－１．小学校

（1）施設の概要

小学校は、心身の発達に応じて、子ども一人一人が将来自立した個人として成長する場であり、社会の形成者として必要な知識や能力等を身につける大切な場として、学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき設置された施設です。また、災害時には地域の避難所としての役割や地域の集まりの場としても活用されています。

■　保有施設

小学校は12校（延床面積50,208㎡）を保有しています。平成26年4月には、中央小学校・小田小学校・鴨部小学校の3校を統合し、さぬき北小学校（現在の中央小学校の校舎を一部改修して使用）とすること及び平成27年4月には富田小学校と松尾小学校を統合し、さぬき南小学校（平成25年3月に閉校となった大川第一中学校の校舎を改修して使用）とすることが予定されています。

表　施設一覧

施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積(㎡)		経過年数※1	運営方法
津田小学校	旧津田町	教育総務課	単独施設	5,797	50,208	8	直営
富田小学校	旧大川町	教育総務課	単独施設	4,521		55	直営
松尾小学校	旧大川町	教育総務課	単独施設	3,565		46	直営
志度小学校	旧志度町	教育総務課	複合施設(主)【志度放課後児童クラブ(従)と複合】	8,716		38	直営
中央小学校	旧志度町	教育総務課	単独施設	4,252		33	直営
小田小学校	旧志度町	教育総務課	単独施設	2,380		39	直営
鴨部小学校	旧志度町	教育総務課	単独施設	3,170		32	直営
神前小学校	旧寒川町	教育総務課	単独施設	3,090		42	直営
石田小学校	旧寒川町	教育総務課	単独施設	2,777		44	直営
長尾小学校	旧長尾町	教育総務課	単独施設	5,607		59	直営
造田小学校	旧長尾町	教育総務課	単独施設	4,862		40	直営
前山小学校	旧長尾町	教育総務課	複合施設(主)【前山幼稚園(従)と複合】	1,471		40	直営

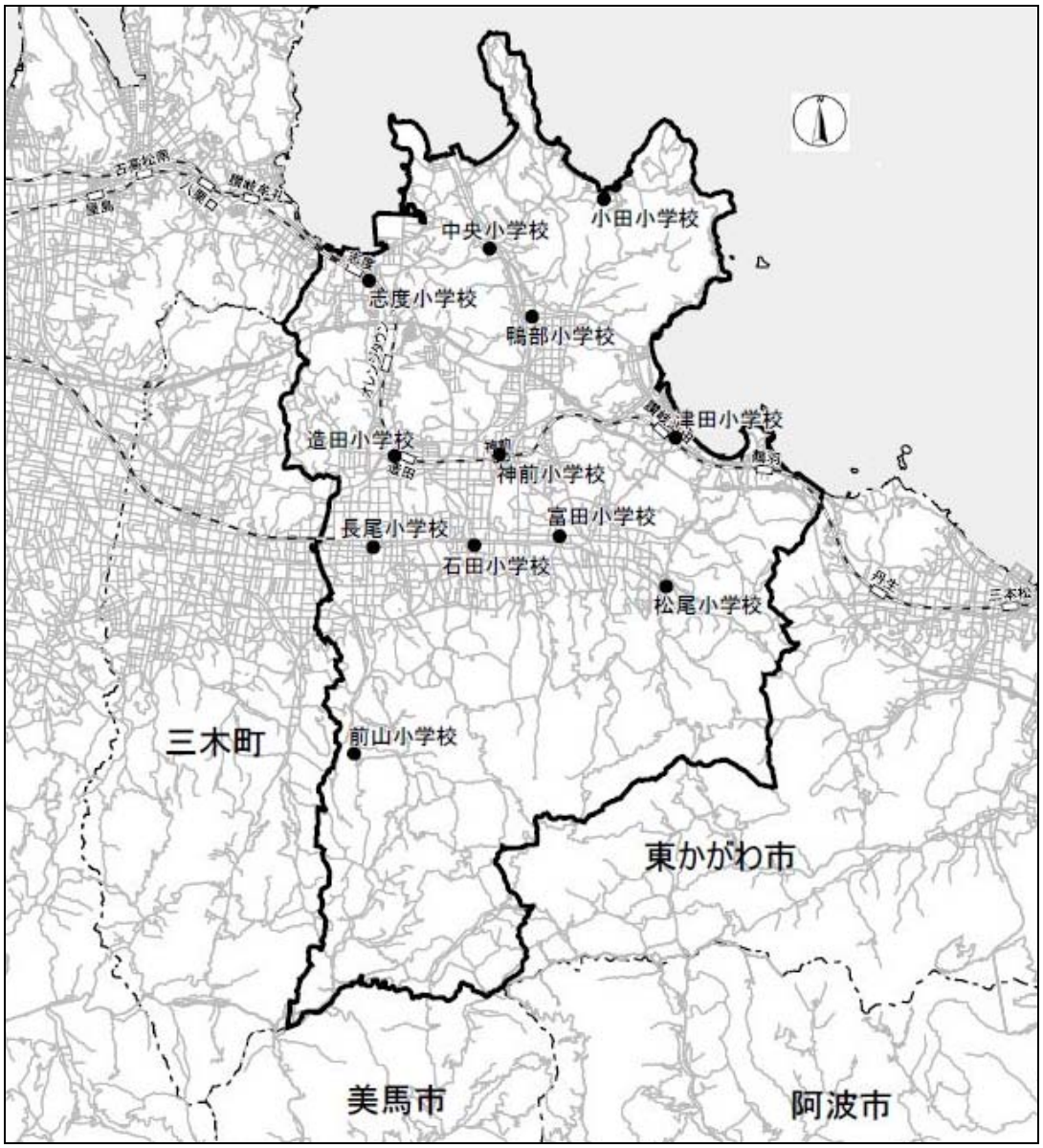
※1　経過年数：平成25年を基準年として算出している。

■　配置状況

小学校と中学校の通学区域の整合性を図りながら徒歩通学を原則に配置されています。ただし、再編により学校までの実距離が 2.5 ㎞以上となった児童については、通学支援（通学バス等）や自転車通学（高学年のみ）も考慮しています。

また、志度小学校では同一敷地内に学校給食センター、前山小学校には同一敷地内に前山幼稚園が配置されています。

図　施設配置



（2）建物状況

■　老朽化

市内の小学校は、第 1 次ベビーブームの影響による児童・生徒数の急増と全国的に進められた非木造校舎への増改築により、小学校では昭和 30 年から昭和 50 年（昭和 30 年代から 40 年代）にかけて急速に整備されてきました。このため、築 30 年以上を経過した建物が 64 棟（33,096 ㎡、65.9%）を占めており、多くの校舎で老朽化が進行しています。

図　築年別状況

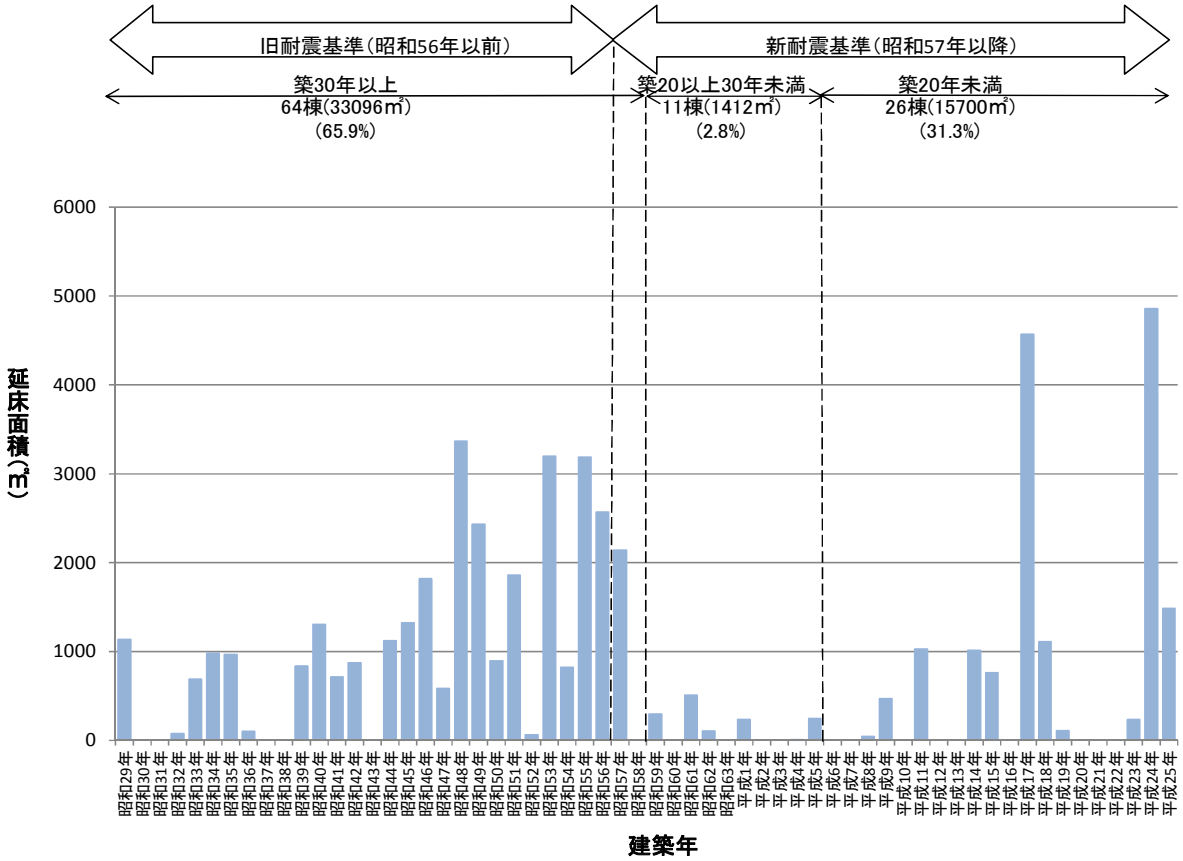


表　築年別整備状況

建築年	施設名	延床面積（㎡）	
		個別面積	合計
昭和29年	長尾小学校特別教室棟	1,138	1,138
昭和32年	長尾小学校便所	79	79
昭和33年	富田小学校教室棟	690	690
昭和34年	富田小学校教室棟	809	980
	富田小学校WC棟	171	
昭和35年	富田小学校管理棟	969	969
昭和36年	富田小学校管理棟	104	104
昭和39年	長尾小学校教室棟	836	836
昭和40年	長尾小学校管理教室棟	886	1,307
	長尾小学校渡り廊下	64	
	長尾小学校校舎	357	
昭和41年	長尾小学校特別教室棟	8	718
	富田小学校体育館	710	
昭和42年	松尾小学校校舎	875	875
昭和44年	石田小学校教室棟	1,107	1,121
	長尾小学校倉庫	14	
昭和45年	石田小学校管理棟	1,325	1,325
昭和46年	神前小学校校舎	1,403	1,819
	富田小学校特別教室棟	416	
昭和47年	神前小学校体育館	400	586
	神前小学校特別教室棟	186	
昭和48年	松尾小学校校舎	183	3,368
	松尾小学校校舎	698	
	松尾小学校用務員室棟	109	
	前山小学校校舎	898	
	前山小学校校舎	76	
	造田小学校管理教室棟	1,404	
昭和49年	小田小学校校舎	808	2,433
	石田小学校プール附属棟	58	
	石田小学校特別教室棟	284	
	前山小学校体育館	436	
	造田小学校教室棟	847	
昭和50年	志度小学校北校舎	405	898
	小田小学校校舎	490	
	石田小学校便所棟	3	
昭和51年	志度小学校北校舎	893	1,861
	志度小学校渡り廊下	20	
	松尾小学校体育館	934	
	富田小学校職員WC棟	14	
昭和52年	小田小学校校舎	6	64
	松尾小学校プール附属棟	58	
昭和53年	小田小学校屋内運動場	585	3,201
	神前小学校プール附属室	62	
	造田小学校屋内運動場	1,131	
	長尾小学校倉庫	47	
	長尾小学校屋内運動場	1,358	
	富田小学校体育館	18	
昭和54年	松尾小学校ランチルーム（棟）	668	824
	松尾小学校ランチルーム廊下	40	
	富田小学校プール附属棟	68	
	富田小学校プール附属棟	38	
	富田小学校プール附属棟	10	
昭和55年	鴨部小学校体育館	662	3,191
	造田小学校教室棟	406	
	造田小学校教室棟	11	
	中央小学校校舎	2,112	
昭和56年	鴨部小学校校舎	380	2,569
	鴨部小学校校舎	161	
	鴨部小学校校舎	1,967	
	前山小学校校舎	61	

建築年	施設名	延床面積（㎡）	
		個別面積	合計
昭和57年	中央小学校校舎	1,221	2,140
	中央小学校便所	20	
	中央小学校体育館	700	
	中央小学校給食室	199	
昭和59年	造田小学校プール附属棟	187	296
	造田小学校倉庫	96	
	造田小学校プール附属棟	13	
昭和61年	小田小学校校舎	13	510
	富田小学校ランチルーム（棟）	497	
昭和62年	長尾小学校校舎	108	108
平成1年	長尾小学校プール附属棟	237	238
	長尾小学校校舎	1	
平成4年	神前小学校校舎	10	10
平成5年	造田小学校倉庫	12	250
	長尾小学校廊下	238	
平成8年	志度小学校倉庫	48	48
平成9年	小田小学校校舎	426	472
	小田小学校体育倉庫	46	
平成11年	神前小学校校舎	1,029	1,029
平成14年	志度小学校体育館	1,006	1,013
	富田小学校倉庫	7	
平成15年	小田小学校校舎	6	761
	造田小学校教室棟	755	
平成17年	津田小学校校舎	2,943	4,572
	津田小学校校舎	1,195	
	津田小学校校舎	194	
	津田小学校ランチルーム	240	
平成18年	津田小学校屋内運動場	1,045	1,113
	津田小学校トイレ棟	28	
	津田小学校体育倉庫	10	
	津田小学校体育倉庫	10	
	津田小学校倉庫	10	
	津田小学校倉庫	10	
平成19年	津田小学校プール附属棟	112	112
平成23年	長尾小学校渡り廊下	28	236
	長尾小学校校舎	208	
平成24年	志度小学校教室棟	3,678	4,860
	志度小学校管理棟	1,132	
	志度小学校渡廊下A	50	
平成25年	志度小学校特別教室棟	1,448	1,484
	志度小学校渡廊下D	36	

■　バリアフリー化、環境負荷低減

津田小学校（平成 17 年築）と志度小学校（昭和 50 年築）では、バリアフリー化へ一部対応済みですが、その他の小学校ではバリアフリー化に対応できていません。また、環境負荷を低減させる設備等の導入は進んでいません。

表　機能改善等の状況

		津田小学校	富田小学校	松尾小学校	志度小学校	中央小学校	小田小学校
アスベスト対策		不要	不要	不要	不要	不要	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	●	×	×	●	×	×
	車いす用スロープ	●	×	×	×	×	×
	自動ドア	×	×	×	×	×	×
	手すり	×	×	×	×	×	×
	点字ブロック	×	×	×	×	×	×
	車いす用エレベーター	×	×	×	●	×	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×	×	×	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×	×	×	×	×

		鴨部小学校	神前小学校	石田小学校	長尾小学校	造田小学校	前山小学校
アスベスト対策		不要	不要	対策済み	不要	対策済み	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	×	×	×	×	×	×
	車いす用スロープ	×	×	×	×	×	×
	自動ドア	×	×	×	×	×	×
	手すり	×	×	×	×	×	×
	点字ブロック	×	×	×	×	×	×
	車いす用エレベーター	×	×	×	×	×	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×	×	×	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×	×	×	×	×

※「●・・あり」、「×・・なし」を表している。

（3）利用状況

■　児童数、教室数

平成 24 年度の児童数は 2,655 人であり、113 学級（特別支援学級を除く）で運営されていました。

学校規模別にみると、さぬき市の目指す適正規模校（12～18 学級）が 2 校、小規模校（6～11 学級）が 9 校、過小規模校（5 学級以下）が 1 校となっています。

国勢調査による 15 歳以下の年少人口数は、昭和 30 年の 19,458 人をピークに、平成 22 年に 6,322 人にまで減少しており、今後も年少人口の増加は見込みにくいものと予想されています。このため、小学校の児童数も減少傾向が続き、小規模校や過小規模校が増加することも予想されます。

表　生徒数、教室数　（平成 24 年度）

学校名	児童数			教室数		
	計	男	女	計	普通	特別
合　計	2,655	1,367	1,288	256	146	110
津田小学校	290	151	139	22	16	6
富田小学校	211	100	111	19	10	9
松尾小学校	65	28	37	18	7	11
志度小学校	725	384	341	46	30	16
中央小学校	209	102	107	24	14	10
小田小学校	35	24	11	12	6	6
鴨部小学校	90	44	46	15	7	8
神前小学校	98	42	56	16	7	9
石田小学校	230	117	113	21	11	10
長尾小学校	471	253	218	31	21	10
造田小学校	218	111	107	22	12	10
前山小学校	13	11	2	10	5	5

（4）運営状況

■　運営人員

平成 24 年度の小学校の運営に関わる教職員数は、学校基本調査では 12 校で 236 人となっています。県が人件費を負担している教職員の外、市が人件費を負担している教職員が 23 人、特別支援教育支援員などが 44 人います。

表　教職員数(平成 24 年度)

施設名	職員（常勤）	嘱託職員（非常勤）	臨時職員	委託職員	合計
津田小学校	1.0	0.0	5.0	0.0	6.0
富田小学校	0.0	0.0	4.0	0.0	4.0
松尾小学校	0.0	0.0	4.0	0.0	4.0
志度小学校	2.0	0.0	7.0	0.0	9.0
中央小学校	1.0	0.0	8.0	0.0	9.0
小田小学校	1.5	1.0	4.0	0.0	6.5
鴨部小学校	1.0	0.0	6.0	0.0	7.0
神前小学校	0.0	0.0	5.0	0.0	5.0
石田小学校	0.0	0.0	6.0	0.0	6.0
長尾小学校	0.0	0.0	7.0	0.0	7.0
造田小学校	0.0	0.0	7.0	0.0	7.0
前山小学校	0.0	1.0	2.0	0.0	3.0

（5）防災状況

■　防災設備状況

地域防災計画では 12 校の小学校のうち 9 校を避難所に指定しています。このうち、耐震性が確保されている学校は 6 校で、避難所に指定されていない中央小学校を含めて残り 6 校は耐震補強が未実施で、安全対策は万全ではありません。一方で、冷暖房設備や調理設備など、避難生活をサポートする機能は全ての小学校に備わっています。

表　防災設備状況

		津田小学校	富田小学校	松尾小学校	志度小学校	中央小学校	小田小学校
耐震性	耐震診断(1次)	不要	実施済・一部不要	実施済	未実施・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要
	耐震診断(2次)	不要	未実施・一部不要	未実施・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要	未実施・一部不要
	耐震補強	不要	未実施・一部不要	未実施・一部不要	実施済・一部不要	未実施・一部不要	未実施・一部不要
地域防災計画における位置づけ	避難場所	●	●	●	×	×	●
	計画収容人数（人）	900	500	300	－	－	900
避難場所機能	代替電源設備	×	×	×	×	×	×
	通信設備	●	●	●	●	●	●
	調理設備	●	●	●	●	●	●
	冷暖房設備	●	●	●	●	●	●
	入浴施設	×	×	×	×	×	×
	備蓄倉庫	×	×	×	×	×	×

		鴨部小学校	神前小学校	石田小学校	長尾小学校	造田小学校	前山小学校
耐震性	耐震診断(1次)	実施済	実施済・一部不要	実施済	実施済・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部未実施
	耐震診断(2次)	未実施・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部未実施
	耐震補強	未実施・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要	未実施
地域防災計画における位置づけ	避難場所	●	●	×	●	●	●
	計画収容人数（人）	800	600	－	500	500	180
避難場所機能	代替電源設備	×	×	×	×	×	×
	通信設備	●	●	●	●	●	●
	調理設備	●	●	●	●	●	●
	冷暖房設備	●	●	●	●	●	●
	入浴施設	×	×	×	×	×	×
	備蓄倉庫	×	×	×	×	×	×

※「●・・あり」、「×・・なし」を表している。
※　耐震性の基準は、次のように分類している。
・不　要：上記の対象建物の内、昭和 56 年 6 月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
・実施済：上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
・未実施：上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

■　自然災害に対する危険性

小田小学校と志度小学校の 2 校は津波浸水区域にあり、中央小学校と鴨部小学校、神前小学校、造田小学校の 4 校は河川浸水区域にあります。また、前山小学校を除く 11 校は液状化の発生が懸念される区域に配置されています。

小田小学校、鴨部小学校、神前小学校、造田小学校の 4 校は避難所に指定されていますが、災害の内容や規模によっては避難所としての機能が果たせなくなる可能性があります。

表　自然災害に対する危険性

施設名称	津波浸水	河川浸水	液状化危険度
津田小学校	○	○	A
富田小学校	○	○	A
松尾小学校	○	○	A
志度小学校	×	○	A
中央小学校	○	×	A
小田小学校	×	○	A
鴨部小学校	○	×	A
神前小学校	○	×	A
石田小学校	○	○	A
長尾小学校	○	○	A
造田小学校	○	×	A
前山小学校	○	○	D

※津波浸水、河川浸水 「○・・・浸水区域外」、「×・・・浸水区域内」を表している。

※液状化危険度「A：極めて高い」、「B：高い」、「C：低い」、「D：かなり低い」を表している。

（6）コスト状況

■　運営コスト

平成 24 年度に、小学校 12 校の維持管理や運営に要した行政コストの総額は約 1 億 6 千万円であり、建物の減価償却費を加味したトータルコストは約 4 億 9 千万円でした。

内訳は人件費を含む事業運営費が約 9 千万円と最も多く行政コスト全体の 58%を占め、次いで光熱水費の約 4 千万円（25%）の順になっています。児童 1 人あたりの行政コストは平均 60,372 円でした。

表　施設別の運営コスト（平成 24 年度）

（円）

			津田小学校	富田小学校	松尾小学校	志度小学校	中央小学校	小田小学校	鴨部小学校
建物に係るコスト（維持管理費等）	燃料費		0	0	0	533	21,726	481	0
	光熱水費	電気代	3,626,809	2,138,857	1,912,677	4,274,148	2,008,481	1,370,626	1,358,910
		油代	0	187,950	115,286	21,509	120,227	20,737	115,986
		ガス代	74,446	17,262	27,590	30,143	442,131	454,553	521,322
		上下水道代	1,027,890	491,510	477,450	1,609,650	803,820	472,080	891,450
		計	4,729,145	2,835,579	2,533,003	5,935,450	3,374,659	2,317,996	2,887,668
	修繕料		46,200	325,500	157,500	22,680	0	112,350	186,795
	建物管理委託料		993,541	590,279	534,042	810,645	1,123,837	586,668	612,036
	賃借料	使用料・賃貸料	0	0	0	0	0	0	0
		地代	2,273,073	0	0	0	384,492	0	1,250,700
		計	2,273,073	0	0	0	384,492	0	1,250,700
	工事費（改修費）		2,465,500	1,262,000	0	2,394,000	0	0	0
	公有財産・備品購入費		53,424	71,190	24,500	97,990	46,790	0	0
	負担金等		20,651	48,607	49,717	85,639	31,235	22,599	25,749
	合計（a）		10,581,534	5,133,155	3,298,762	9,346,937	4,982,739	3,040,094	4,962,948
事業運営費		常勤職員人件費	5,274,000	0	0	10,548,000	5,274,000	7,911,000	5,274,000
		非常勤職員人件費	0	0	0	0	0	2,329,000	0
		臨時職員人件費	3,134,000	3,677,000	2,891,000	5,510,000	7,869,000	2,881,000	5,941,000
	人件費		8,408,000	3,677,000	2,891,000	16,058,000	13,143,000	13,121,000	11,215,000
	その他		0	0	0	0	0	0	0
	合計（b）		8,408,000	3,677,000	2,891,000	16,058,000	13,143,000	13,121,000	11,215,000
指定管理委託料（C）			0	0	0	0	0	0	0
運営コスト（a+b+c）			18,989,534	8,810,155	6,189,762	25,404,937	18,125,739	16,161,094	16,177,948
減価償却費（d）			38,260,200	29,838,600	23,529,000	57,525,600	28,063,200	15,708,000	20,922,000
トータルコスト（a+b+c+d）			57,249,734	38,648,755	29,718,762	82,930,537	46,188,939	31,869,094	37,099,948

行政コスト	指定管理委託料（c）		0	0	0	0	0	0	0
	その他行政支出額（a+b）		18,989,534	8,810,155	6,189,762	25,404,937	18,125,739	16,161,094	16,177,948
	合計（a+b+c）		18,989,534	8,810,155	6,189,762	25,404,937	18,125,739	16,161,094	16,177,948
児童数（人）			290	211	65	725	209	35	90
児童1人当たりの行政コスト（円）			65,481	41,754	95,227	35,041	86,726	461,746	179,755

（円）

			神前小学校	石田小学校	長尾小学校	造田小学校	前山小学校	合計
建物に係るコスト（維持管理費等）	燃料費		0	0	0	0	40,649	63,389
	光熱水費	電気代	1,571,298	2,165,865	3,402,924	2,799,500	904,602	27,534,697
		油代	44,175	27,376	120,854	48,732	77,452	900,284
		ガス代	64,433	71,205	35,183	10,927	0	1,749,195
		上下水道代	488,210	557,710	1,751,410	1,076,570	178,500	9,826,250
		計	2,168,116	2,822,156	5,310,371	3,935,729	1,160,554	40,010,426
	修繕料		309,540	0	405,825	162,750	213,885	1,943,025
	建物管理委託料		838,872	808,191	1,072,968	764,801	686,667	9,422,547
	賃借料	使用料・賃貸料	0	0	0	0	0	0
		地代	150,000	395,900	0	0	0	4,454,165
		計	150,000	395,900	0	0	0	4,454,165
	工事費（改修費）		271,550	640,800	546,000	2,505,400	0	10,085,250
	公有財産・備品購入費		35,000	55,715	75,495	71,624	52,500	584,228
	負担金等		37,551	29,677	84,440	17,497	27,040	480,402
	合計（a）		3,810,629	4,752,439	7,495,099	7,457,801	2,181,295	67,043,432
事業運営費		常勤職員人件費	0	0	0	0	0	34,281,000
		非常勤職員人件費	0	0	0	0	2,329,000	4,658,000
		臨時職員人件費	3,760,000	4,752,000	6,015,000	5,998,000	1,878,000	54,306,000
	人件費		3,760,000	4,752,000	6,015,000	5,998,000	4,207,000	93,245,000
	その他		0	0	0	0	0	0
	合計（b）		3,760,000	4,752,000	6,015,000	5,998,000	4,207,000	93,245,000
指定管理委託料（C）			0	0	0	0	0	0
運営コスト（a+b+c）			7,570,629	9,504,439	13,510,099	13,455,801	6,388,295	160,288,432
減価償却費（d）			20,394,000	18,328,200	37,006,200	32,089,200	9,708,600	331,372,800
トータルコスト（a+b+c+d）			27,964,629	27,832,639	50,516,299	45,545,001	16,096,895	491,661,232

行政コスト	指定管理委託料（c）		0	0	0	0	0	0
	その他行政支出額(a+b)		7,570,629	9,504,439	13,510,099	13,455,801	6,388,295	160,288,432
	合計(a+b+c)		7,570,629	9,504,439	13,510,099	13,455,801	6,388,295	160,288,432
児童数（人）			98	230	471	218	13	2,655
児童1人当たりの行政コスト（円）			77,251	41,324	28,684	61,724	491,407	60,372

図　全体の運営コストの内訳（平成 24 年度）

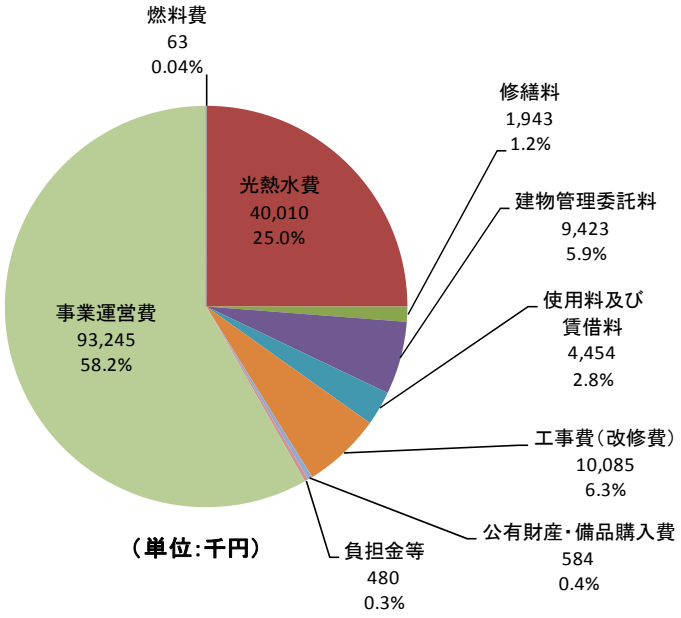
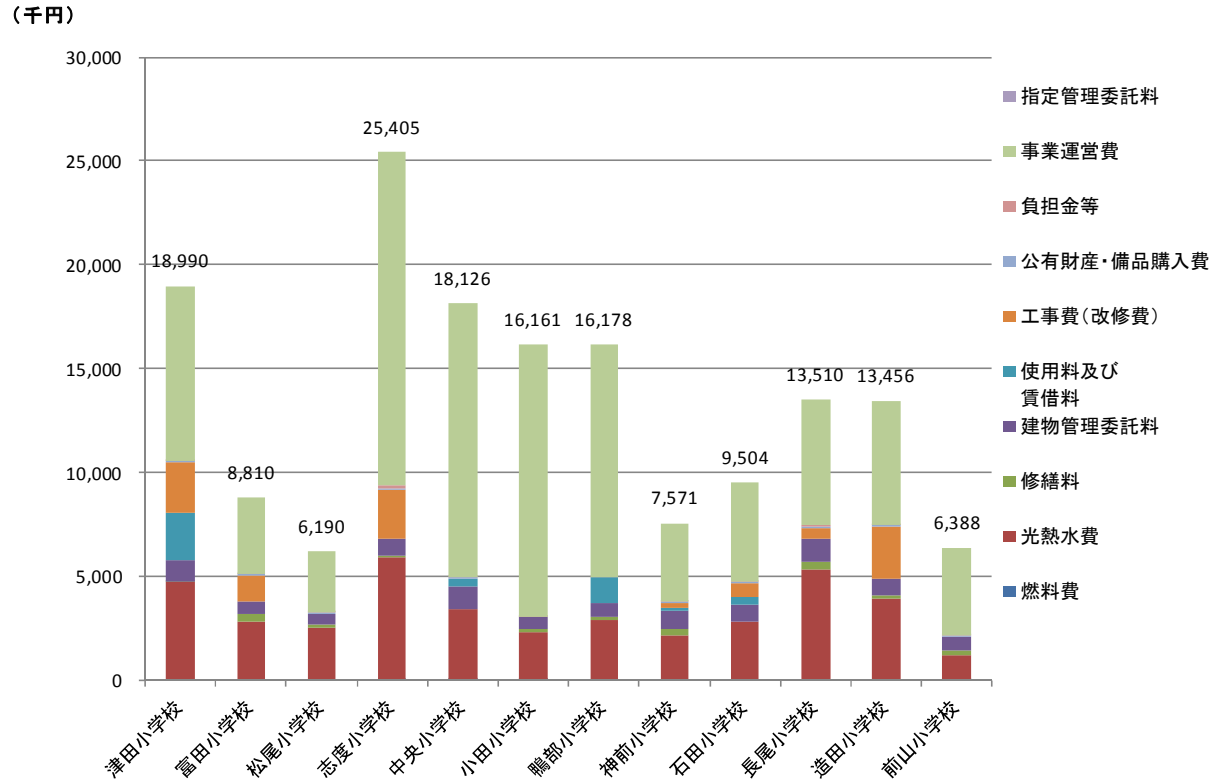


図　施設別の運営コストの内訳（平成 24 年度）



■　維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

平成 24 年度に、小学校の運営に要した行政コストの内、建物の維持管理経費は約 5 千百万円であり、1 ㎡あたり平均で 1,586 円が掛かっています。

表　施設別の 1 ㎡当たりの維持管理経費（平成 24 年度）

（円）

		津田小学校	富田小学校	松尾小学校	志度小学校	中央小学校	小田小学校	鴨部小学校
延床面積（㎡）		5,797	4,521	3,565	8,716	4,252	2,380	3,170
維持管理経費	光熱水費	4,729,145	2,835,579	2,533,003	5,935,450	3,374,659	2,317,996	2,887,668
	修繕料	46,200	325,500	157,500	22,680	0	112,350	186,795
	建物管理委託料	993,541	590,279	534,042	810,645	1,123,837	586,668	612,036
	合計	5,768,886	3,751,358	3,224,545	6,768,775	4,498,496	3,017,014	3,686,499
1㎡当たりの維持管理経費	光熱水費	816	627	711	681	794	974	911
	修繕料	8	72	44	3	0	47	59
	建物管理委託料	171	131	150	93	264	246	193
	合計	995	830	905	777	1,058	1,268	1,163

（円）

		神前小学校	石田小学校	長尾小学校	造田小学校	前山小学校	合計	平均
延床面積（㎡）		3,090	2,777	5,607	4,862	1,471	32,401	4,184
維持管理経費	光熱水費	2,168,116	2,822,156	5,310,371	3,935,729	1,160,554	40,010,426 (77.9%)	3,334,202
	修繕料	309,540	0	405,825	162,750	213,885	1,943,025 (3.8%)	161,919
	建物管理委託料	838,872	808,191	1,072,968	764,801	686,667	9,422,547 (18.3%)	785,212
	合計	3,316,528	3,630,347	6,789,164	4,863,280	2,061,106	51,375,998 (100.0%)	4,281,333
1㎡当たりの維持管理経費	光熱水費	702	1,016	947	809	789	－	1,234.9
	修繕料	100	0	72	33	145	－	60.0
	建物管理委託料	271	291	191	157	467	－	290.8
	合計	1,073	1,307	1,211	1,000	1,401	－	1,586

※平均はいずれも単純平均値を示す。

■ 将来コスト

今後 40 年間で建物の建替えや大規模な改修、および日常の維持管理経費として必要なコストは、約 247 億 3 千万円、年平均で約 6 億 2 千万円と見込まれます。

また、今後 10 年間には、津田小学校を除く 11 校で耐震改修や大規模改修、建替えの費用が発生すると見込まれ、11 校で約 97 億 5 千万円の投資的経費を確保することが必要となります。

ただし、下記表には、平成 26 年 3 月に廃校となる小田小学校、鴨部小学校及び平成 27 年 3 月に廃校となる富田小学校、松尾小学校に要する大規模改修・建替え・耐震改修等の将来コストを含んでいます。

表　施設別の維持に必要なコスト

（億円）

		40年間で必要なコスト	直近10年間で必要なコスト					
			津田小学校	富田小学校	松尾小学校	志度小学校	中央小学校	小田小学校
投資的経費	大規模改修	68.14	0.00	0.00	6.06	14.82	7.23	4.05
	建替え	146.56	0.00	14.92	0.00	0.00	0.00	0.00
	耐震改修	5.81	0.00	1.36	1.07	0.00	1.28	0.71
	計	220.51	0.00	16.28	7.13	14.82	8.51	4.76
	（年平均）	(5.51)	(0.00)	(1.63)	(0.71)	(1.48)	(0.85)	(0.48)
維持管理費等		26.82	1.06	0.51	0.33	0.93	0.50	0.30
合　計		247.33	1.06	16.79	7.46	15.75	9.01	5.06
	（年平均）	(6.18)	(0.11)	(1.68)	(0.75)	(1.58)	(0.90)	(0.51)

（億円）

		直近10年間で必要なコスト						
		鴨部小学校	神前小学校	石田小学校	長尾小学校	造田小学校	前山小学校	合計
投資的経費	大規模改修	5.39	5.25	4.72	0.00	8.27	2.50	58.29
	建替え	0.00	0.00	0.00	18.50	0.00	0.00	33.42
	耐震改修	0.95	0.00	0.00	0.00	0.00	0.44	5.81
	計	6.34	5.25	4.72	18.50	8.27	2.94	97.52
	（年平均）	(0.63)	(0.53)	(0.47)	(1.85)	(0.83)	(0.29)	(9.75)
維持管理費等		0.50	0.38	0.48	0.75	0.75	0.22	6.71
合　計		6.84	5.63	5.20	19.25	9.02	3.16	104.23
	（年平均）	(0.68)	(0.56)	(0.52)	(1.93)	(0.90)	(0.32)	(10.42)

図　今後４０年間で施設の維持に必要なコストの内訳

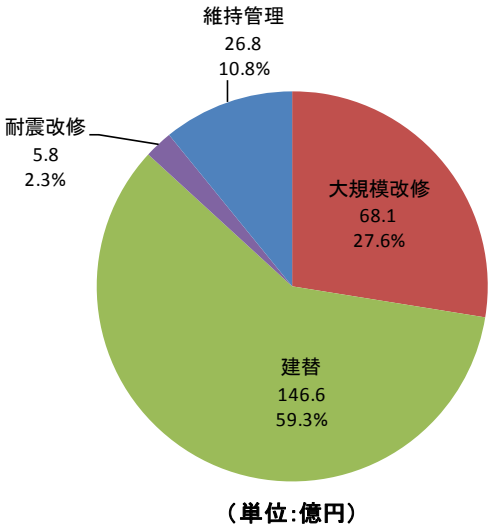
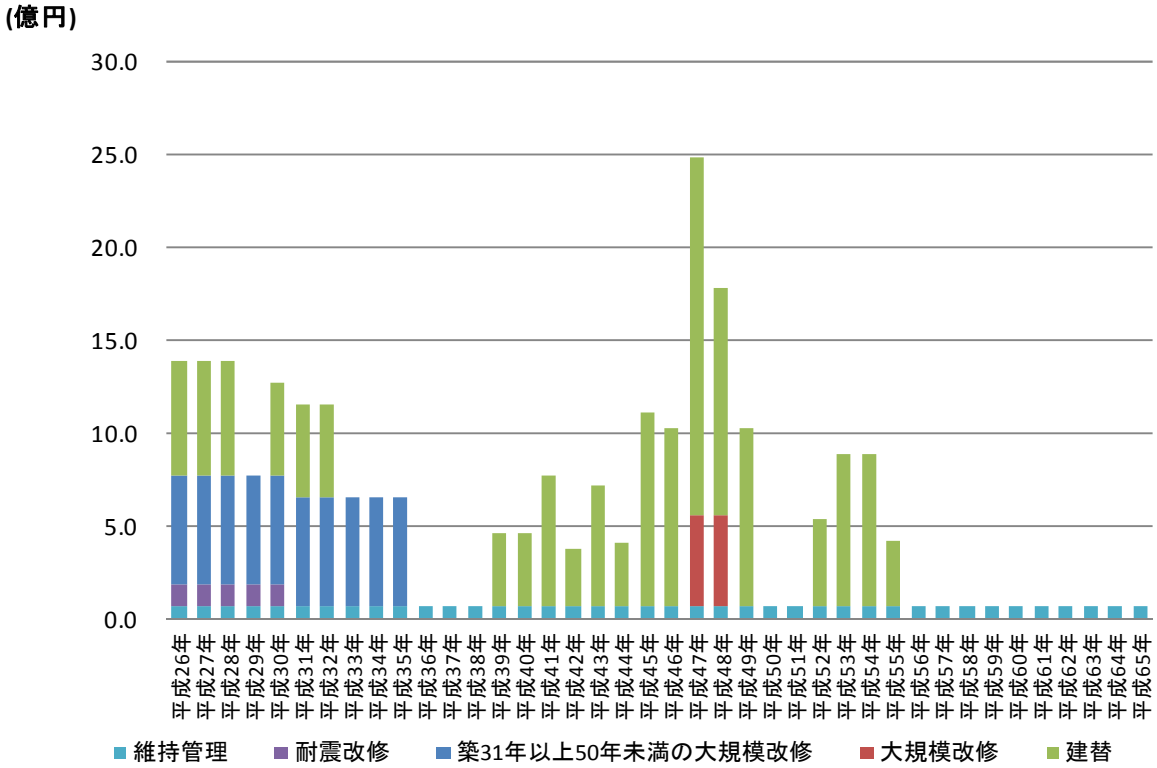


図　今後４０年間での施設の維持に必要なコストの年別推計結果



（7）まとめ

■ 建物に関して

築 30 年以上経過した施設が大半であり、継続して活用するためには、大規模改修や建替えにより建物機能の維持・向上を図るとともに、耐震診断等による安全対策を進めていく必要があります。

■ 利用に関して

今後も児童数の減少が進み、小規模校の増加が予想されます。小規模化が進むと、学習形態の硬直化や多面的な指導や評価の制限、人間関係の固定化、学校行事の制限等の影響が拡大するものと考えられます。さぬき市学校再編計画に基づき、地域の中での学校の役割や通学距離、通学路の安全確保に十分配慮し、保護者、地域住民の理解と協力を得ながら学校の再編を進めていく必要があります。

■ コストに関して

維持管理や運営に要した行政コストの内、人件費については削減することが難しいですが、光熱水費については設備の省エネ化等のコスト削減策を講じていく余地があります。

また、今後、想定される耐震改修や大規模改修、建替えに対して、学校の再編動向を踏まえながら、機能向上の必要性や優先度などを考慮の上、投資額の縮小や平準化を進めていく必要があります。

５－２．中学校

（1）施設の概要

中学校は、心身の発達に応じて、子ども一人一人が将来自立した個人として成長する場であり、社会の形成者として必要な知識や能力等を身につける大切な場として、学校教育法(昭和22年法律第26号)に基づき設置された施設です。また、災害時には地域の避難所としての役割や地域の集まりの場としても活用されています。

■　保有施設

中学校は5校（延床面積36,282㎡）を保有しています。このうちさぬき南中学校は平成25年4月に、大川第一中学校と天王中学校を統合した新設校です。また、平成27年4月には、津田中学校とさぬき南中学校の統合と志度中学校と志度東中学校の統合が予定されています。

表　施設一覧

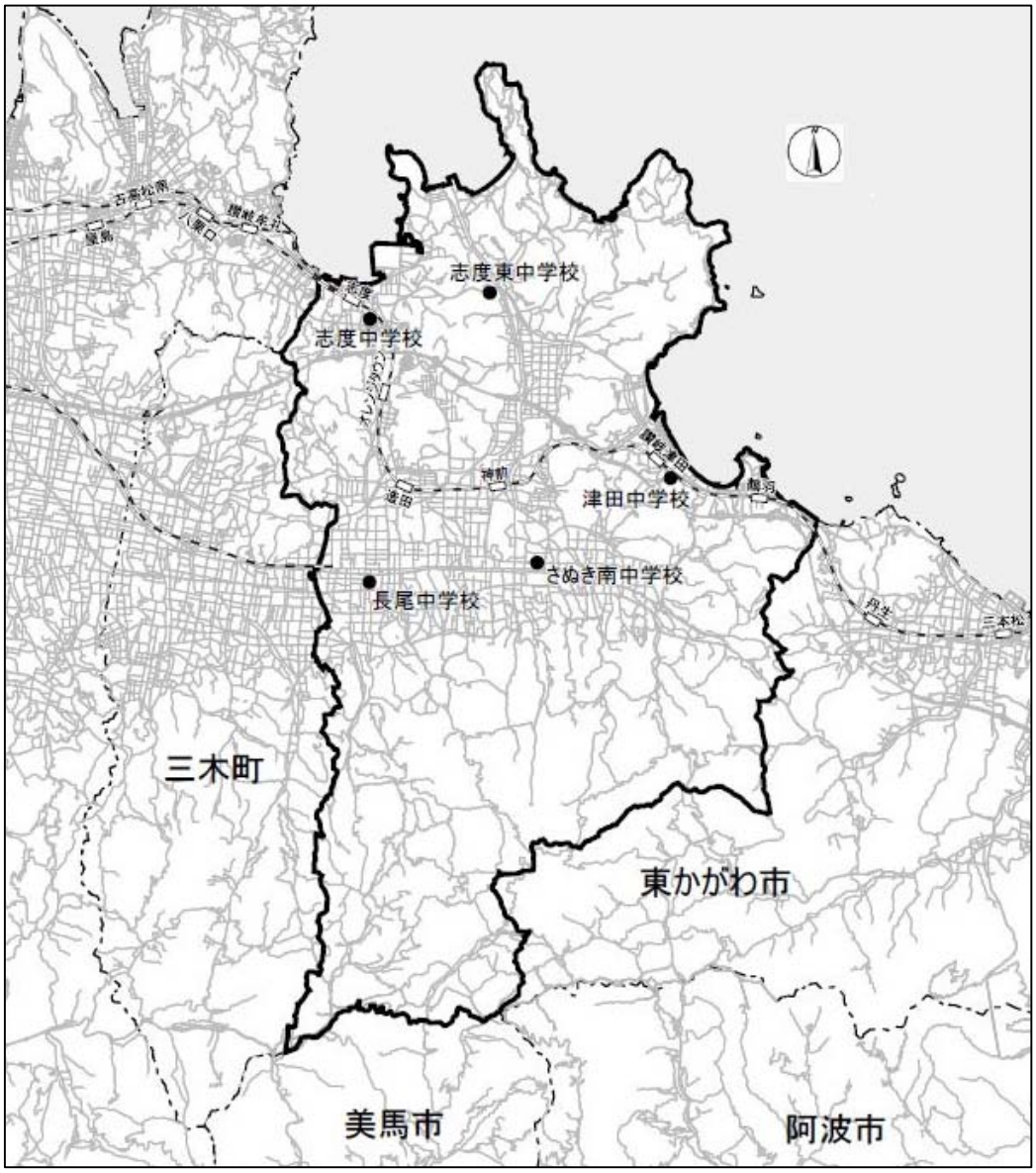
施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積(㎡)		経過年数※1	運営方法
津田中学校	旧津田町	教育総務課	単独施設	5,736	36,282	50	直営
さぬき南中学校	旧大川町	教育総務課	単独施設	9,423		0	直営
志度中学校	旧志度町	教育総務課	単独施設	7,364		34	直営
志度東中学校	旧志度町	教育総務課	単独施設	5,978		53	直営
長尾中学校	旧長尾町	教育総務課	単独施設	7,781		52	直営

※1　経過年数：平成25年を基準年として算出している。

■　配置状況

徒歩通学及び自転車通学を原則に配置されています。ただし、学校までの実距離が６㎞以上となった生徒については、通学支援（通学バス等）も考慮しています。

図　施設配置



（2）建物状況

■　老朽化

市内の中学校は、第 1 次ベビーブームの影響による児童・生徒数の急増と全国的に進められた非木造校舎への増改築により、中学校では昭和 40 年から昭和 60 年（昭和 40 年代から 50 年代）にかけて急速に整備が進められたため、現在では、平成 25 年に新設されたさぬき南中学校を除くと、多くの校舎で老朽化が進行しています。

図　築年別状況

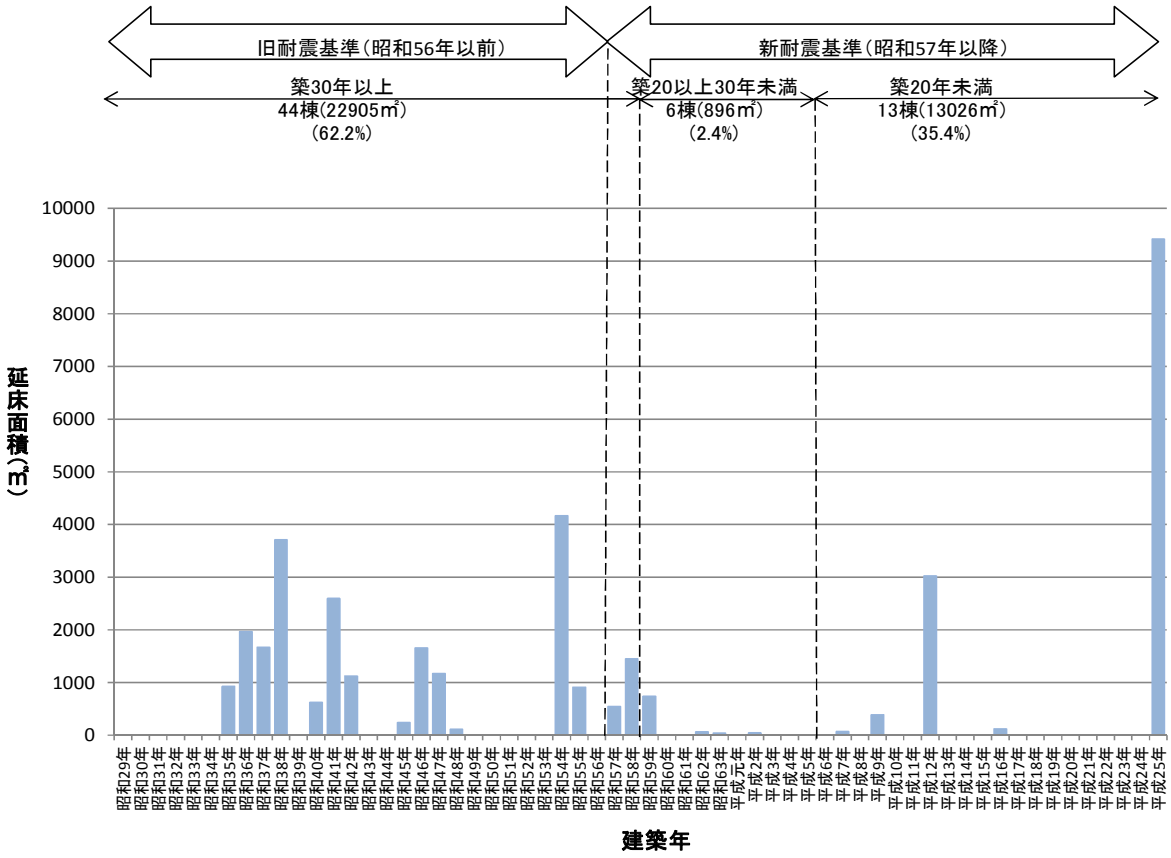


表　築年別整備状況

建築年	施設名	延床面積(㎡)	
		個別面積	合計
昭和35年	志度東中学校校舎	828	929
	志度東中学校校舎	101	
昭和36年	志度東中学校校舎	1,330	1,970
	長尾中学校教室棟	640	
昭和37年	志度東中学校校舎	427	1,667
	志度東中学校校舎	65	
	志度東中学校体育館	309	
	志度東中学校体育館	55	
	津田中学校屋内運動場	811	
昭和38年	長尾中学校教室棟	257	3,712
	長尾中学校教室棟	685	
	長尾中学校特別教室管理棟	940	
	長尾中学校教室棟	1,497	
	長尾中学校渡り廊下	38	
	長尾中学校渡り廊下	38	
	津田中学校教室棟	257	
昭和40年	津田中学校教室棟	627	627
昭和41年	志度東中学校体育館	913	2,599
	志度東中学校体育館	24	
	志度東中学校体育館	887	
	津田中学校教室棟	775	
昭和42年	長尾中学校屋内運動場	1,125	1,125
昭和45年	志度東中学校体育館	74	247
	長尾中学校プール附属室	173	
昭和46年	志度東中学校校舎	336	1,657
	志度東中学校校舎	464	
	津田中学校教室棟	857	
昭和47年	津田中学校教室棟	651	1,173
	津田中学校教室棟	353	
	津田中学校屋内運動場	169	
昭和48年	津田中学校体育倉庫	48	118
	津田中学校体育部室	70	
昭和54年	志度中学校校舎	1,457	4,168
	志度中学校校舎	1,008	
	志度中学校校舎	860	
	志度中学校校舎	443	
	志度中学校校舎	194	
	津田中学校教室棟	171	
	津田中学校教室棟	35	
昭和55年	津田中学校第2屋内運動場	912	912
昭和57年	長尾中学校共同作業所(学習センター)	420	545
	長尾中学校会議室(棟)(学習センター)	125	
昭和58年	長尾中学校柔剣道場	1,298	1,456
	長尾中学校教室棟	158	
昭和59年	志度中学校管理棟	742	742
昭和62年	志度東中学校校舎	2	67
	志度東中学校体育館	65	
昭和63年	志度東中学校体育館	9	41
	志度東中学校体育館	32	
平成2年	志度中学校倉庫	46	46
平成7年	志度中学校倉庫	14	71
	志度東中学校体育館	57	
平成9年	長尾中学校エレベーター棟	53	388
	長尾中学校部室	335	
平成12年	志度中学校屋内運動場	2,180	3,024
	志度中学校倉庫	273	
	志度中学校便所棟	27	
	長尾中学校文化財収蔵室他	544	
平成16年	志度中学校部室	120	120
平成25年	さぬき南中学校教室棟	2,657	9,423
	さぬき南中学校管理・特別教室棟	3,681	
	さぬき南中学校体育館棟	2,885	
	さぬき南中学校部室棟	200	

■　バリアフリー化、環境負荷低減

さぬき南中学校（平成 25 年築）、志度中学校、長尾中学校では、身障者用トイレが設置済みですが、その他の中学校ではバリアフリー化に対応できていません。また、環境負荷を低減させる設備等の導入は進んでいません。

表　機能改善等の状況

		津田中学校	さぬき南中学校	志度中学校	志度東中学校	長尾中学校
アスベスト対策		不要	不要	不要	不要	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	×	●	●	×	●
	車いす用スロープ	×	×	×	×	×
	自動ドア	×	×	×	×	×
	手すり	×	×	×	×	×
	点字ブロック	×	×	×	×	×
	車いす用エレベーター	×	×	×	×	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×	×	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×	×	×	×

※「●・・あり」、「×・・なし」を表している。

（3）利用状況

■　生徒数、教室数

平成 24 年度の生徒数は 1,336 人であり、46 学級（特別支援学級を除く）で運営されていました。学校規模別にみると、さぬき市の目指す適正規模校（6～18 学級）が 6 校となっています。

国勢調査による 15 歳以下の年少人口数は、昭和 30 年の 19,458 人をピークに、平成 22 年に 6,322 人にまで減少しており、今後も年少人口の増加は見込めないものと予想されています。このため、中学校の生徒数も減少傾向が続き、小規模校が発生することが予想されます。

表　生徒数・教室数（平成 24 年度）

学校名	生徒数			教室数		
	計	男	女	計	普通	特別
合　計	1,336	697	639	156	56	100
津田中学校	168	90	78	21	7	14
大川第一中学校	162	94	68	23	8	15
志度中学校	339	176	163	34	12	22
志度東中学校	169	79	90	25	9	16
天王中学校	156	77	79	23	7	16
長尾中学校	342	181	161	30	13	17

（4）運営状況

■　運営人員

平成 24 年度の中学校の運営に関わる教職員数は学校基本調査では 6 校で 133 人となっています。県が人件費を負担している教職員の外、市が人件費を負担している管理員が 6 人、特別支援教育支援員などが 10 人います。

表　教職員数（平成 24 年度）

施設名	職員（常勤）	嘱託職員（非常勤）	臨時職員	委託職員	合計
津田中学校	1.0	0.0	2.0	0.0	3.0
大川第一中学校	1.0	0.0	2.0	0.0	3.0
志度中学校	0.0	0.0	3.0	0.0	3.0
志度東中学校	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0
天王中学校	1.0	0.0	2.0	0.0	3.0
長尾中学校	0.0	0.0	3.0	0.0	3.0

（5）防災状況

■　防災設備状況

地域防災計画では 5 校の中学校のうち 2 校を避難所に指定しており、その内志度中学校は耐震補強も実施済です。一方で、避難所に指定されていない 3 校のうち耐震に係る安全対策が完了しているのはさぬき南中学校と長尾中学校です。また、冷暖房設備や調理設備など、避難生活をサポートする機能は全ての中学校に備わっており、さぬき南中学校にはシャワールームも設置されています。

表　防災設備状況

		津田中学校	さぬき南中学校	志度中学校	志度東中学校	長尾中学校
耐震性	耐震診断(1次)	実施済	不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要
	耐震診断(2次)	実施済・一部不要	不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要	実施済・一部不要
	耐震補強	未実施・一部不要	不要	実施済・一部不要	未実施・一部不要	実施済・一部不要
地域防災計画での位置づけ	避難場所	×	×	●	●	×
	計画収容人数（人）	－	－	1000	800	－
避難場所機能	代替電源設備	×	×	×	×	×
	通信設備	●	×	●	●	●
	調理設備	●	●	●	●	●
	冷暖房設備	●	●	●	●	●
	入浴施設	×	●	×	×	×
	備蓄倉庫	×	×	×	×	×

※「●・・あり」、「×・・なし」を表している。
※　耐震性の基準は、次のように分類している。
・不　要：上記の対象建物の内、昭和 56 年 6 月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
・実施済：上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
・未実施：上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

■　自然災害に対する危険性

河川浸水区域にある志度東中学校、津波浸水区域にある志度中学校を含め、全ての中学校が液状化の発生が懸念される区域に配置されています。

避難所に指定されている志度東中学校と志度中学校では、災害の内容や規模によっては避難所としての機能が果たせなくなる可能性があります。

表　自然災害に対する危険性

施設名称	津波浸水	河川浸水	液状化危険度
津田中学校	○	○	A
さぬき南中学校	○	○	A
志度中学校	×	○	A
志度東中学校	○	×	A
長尾中学校	○	○	A

※津波浸水、河川浸水 「○・・・浸水区域外」、「×・・・浸水区域内」を表している。

※液状化危険度「A：極めて高い」、「B：高い」、「C：低い」、「D：かなり低い」を表している。

（6）コスト状況

■　運営コスト

平成 24 年度に、さぬき南中学校を除く 4 校の維持管理や運営に要した行政コストの総額は約 5 千 4 百万円であり、建物の減価償却費を加味したトータルコストは約 2 億 3 千万円でした。

内訳は光熱水費が約 1 千 8 百万円と最も多く行政コスト全体の 33%を占め、次いで人件費を含む事業運営費の約 1 千 7 百万円（32%）の順になっています。生徒 1 人あたりの行政コストは平均 53,100 円でした。

表　施設別の運営コスト（平成 24 年度）

（円）

			津田中学校	さぬき南中学校	志度中学校	志度東中学校	長尾中学校	合計
建物に係るコスト（維持管理費等）	燃料費		0	0	4,903	0	0	4,903
	光熱水費	電気代	2,753,996	0	4,310,662	2,450,540	3,725,978	13,241,176
		油代	98,396	0	49,508	29,861	51,920	229,685
		ガス代	45,246	0	63,936	65,499	67,462	242,143
		上下水道代	1,240,380	0	923,360	344,900	1,350,380	3,859,020
		計	4,138,018	0	5,347,466	2,890,800	5,195,740	17,572,024
	修繕料		446,250	0	475,650	264,810	312,299	1,499,009
	建物管理委託料		855,061	0	887,670	800,007	980,232	3,522,970
	賃借料	使用料・賃貸料	0	0	0	0	0	0
		地代	0	0	0	0	1,000,500	1,000,500
		計	0	0	0	0	1,000,500	1,000,500
	工事費（改修費）		3,332,700	0	5,429,000	2,302,650	871,500	11,935,850
	公有財産・備品購入費		44,835	0	304,500	156,150	128,100	633,585
	負担金等		56,649	0	375,120	58,276	42,877	532,922
	合計（a）		8,873,513	0	12,824,309	6,472,693	8,531,248	36,701,763
事業運営費		常勤職員人件費	5,274,000	0	0	5,274,000	0	10,548,000
		非常勤職員人件費	0	0	0	0	0	0
		臨時職員人件費	1,312,000	0	2,825,000	0	2,669,000	6,806,000
	人件費		6,586,000	0	2,825,000	5,274,000	2,669,000	17,354,000
	その他		0	0	0	0	0	0
	合計（b）		6,586,000	0	2,825,000	5,274,000	2,669,000	17,354,000
指定管理委託料（C）			0	0	0	0	0	0
運営コスト（a+b+c）			15,459,513	0	15,649,309	11,746,693	11,200,248	54,055,763
減価償却費（d）			37,857,600	0	48,602,400	39,454,800	54,951,600	180,866,400
トータルコスト（a+b+c+d）			53,317,113	0	64,251,709	51,201,493	66,151,848	234,922,163

行政コスト	指定管理委託料（c）		0	0	0	0	0	0
	その他行政支出額（a+b）		15,459,513	0	15,649,309	11,746,693	11,200,248	54,055,763
	合計（a+b+c）		15,459,513	0	15,649,309	11,746,693	11,200,248	54,055,763
生徒数（人）			168	318	339	169	342	1,336
生徒1人当たりの行政コスト（円）			92,021	0	46,163	69,507	32,749	53,100

※「生徒１人当たりの行政コスト」については、さぬき南中学校に係るものを除く。

図　全体の運営コストの内訳（平成 24 年度）

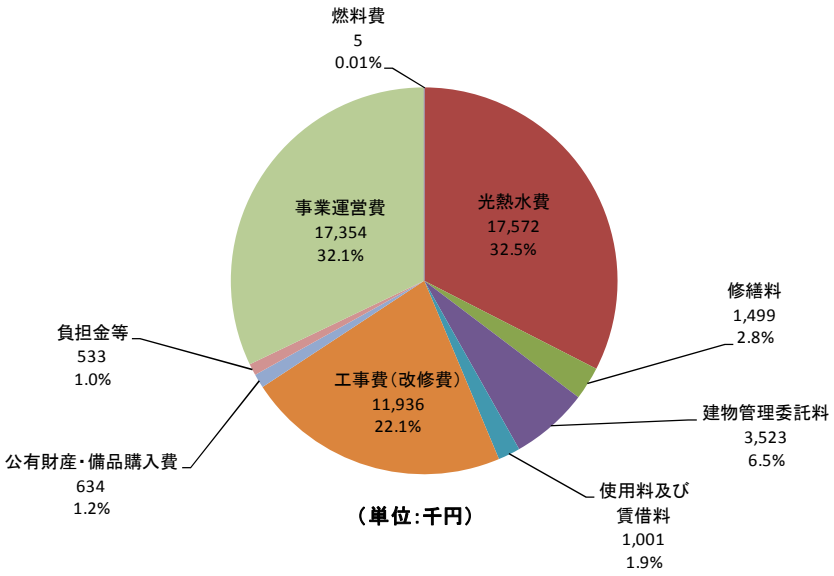
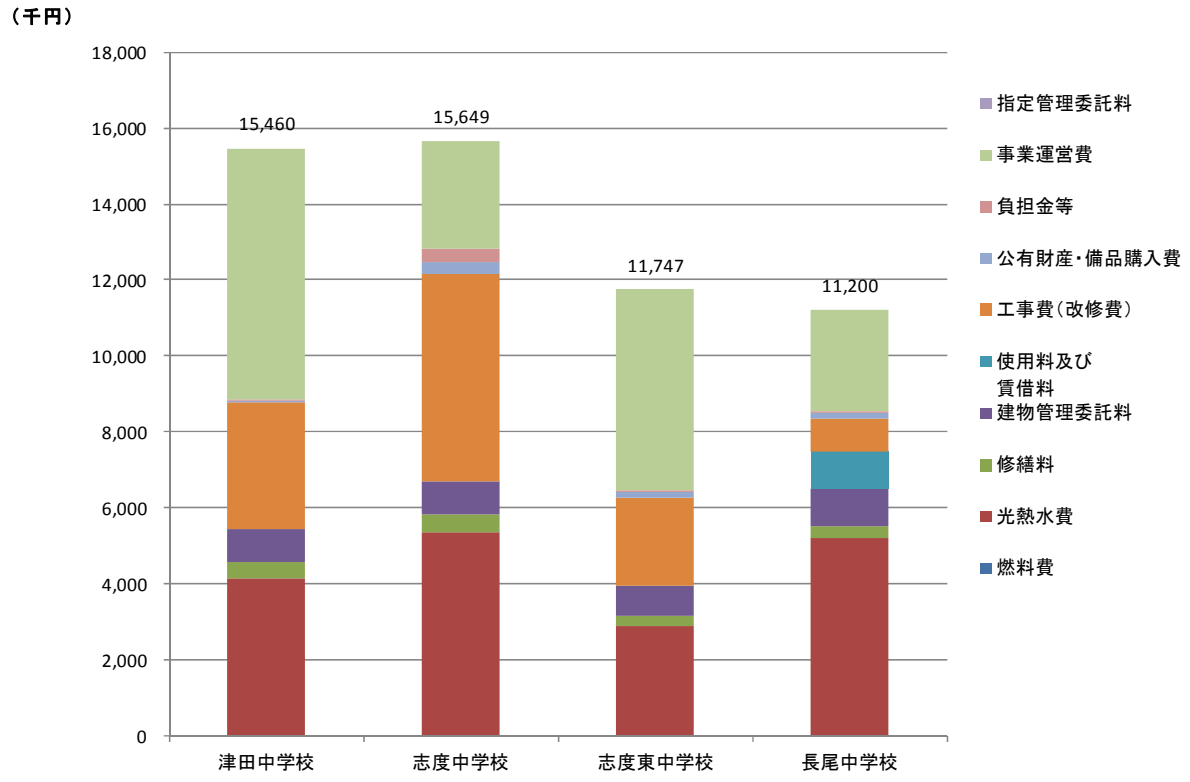


図　施設別の運営コストの内訳（平成 24 年度）



■　維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

平成 24 年度に、中学校の運営に要した行政コストの内、建物の維持管理経費は約 2 千 3 百万円であり、1 ㎡あたり平均で 841 円が掛かっています。

表　施設別の 1 ㎡当たりの維持管理経費（平成 24 年度）

（円）

		津田中学校	さぬき南中学校	志度中学校	志度東中学校	長尾中学校	合計	平均
延床面積（㎡）		5,736	9,423	7,364	5,978	7,781	36,282	7,256
維持管理経費	光熱水費	4,138,018	0	5,347,466	2,890,800	5,195,740	17,572,024 (77.8%)	3,514,405
	修繕料	446,250	0	475,650	264,810	312,299	1,499,009 (6.6%)	299,802
	建物管理委託料	855,061	0	887,670	800,007	980,232	3,522,970 (15.6%)	704,594
	合計	5,439,329	0	6,710,786	3,955,617	6,488,271	22,594,003 (100.0%)	4,518,801
1㎡当たりの維持管理経費	光熱水費	721	0	726	484	668	－	484
	修繕料	78	0	65	44	40	－	41
	建物管理委託料	149	0	121	134	126	－	97
	合計	948	0	911	662	834	－	841

※平均はいずれも単純平均値を示す。
※1 ㎡当たりの維持管理費は、さぬき南中学校に係るものを除く。

■　将来コスト

今後 40 年間で建物の建替えや大規模な改修、および日常の維持管理経費として必要なコストは、約 133 億 6 千万円、年平均で約 3 億 3 千万円と見込まれます。

また、今後 10 年間には、さぬき南中学校を除く 4 校で耐震改修や大規模改修、建替えの費用が発生すると見込まれ、4 校で約 66 億円の投資的経費を確保することが必要となります。

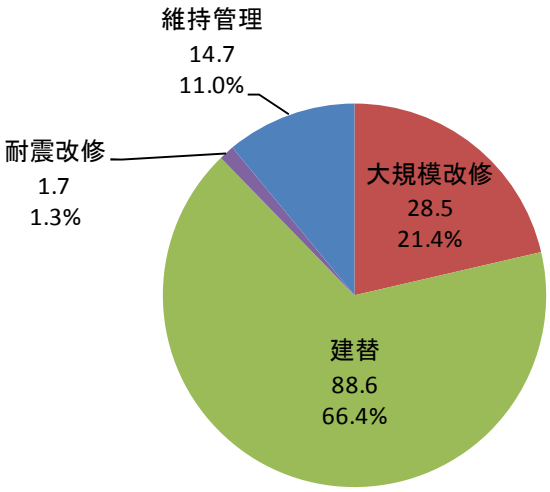
ただし、下記表には、平成 27 年 3 月に廃校となる津田中学校、志度東中学校に要する大規模改修・建替え・耐震改修等の将来コストを含んでいます。

表　施設別の維持に必要なコスト

（億円）

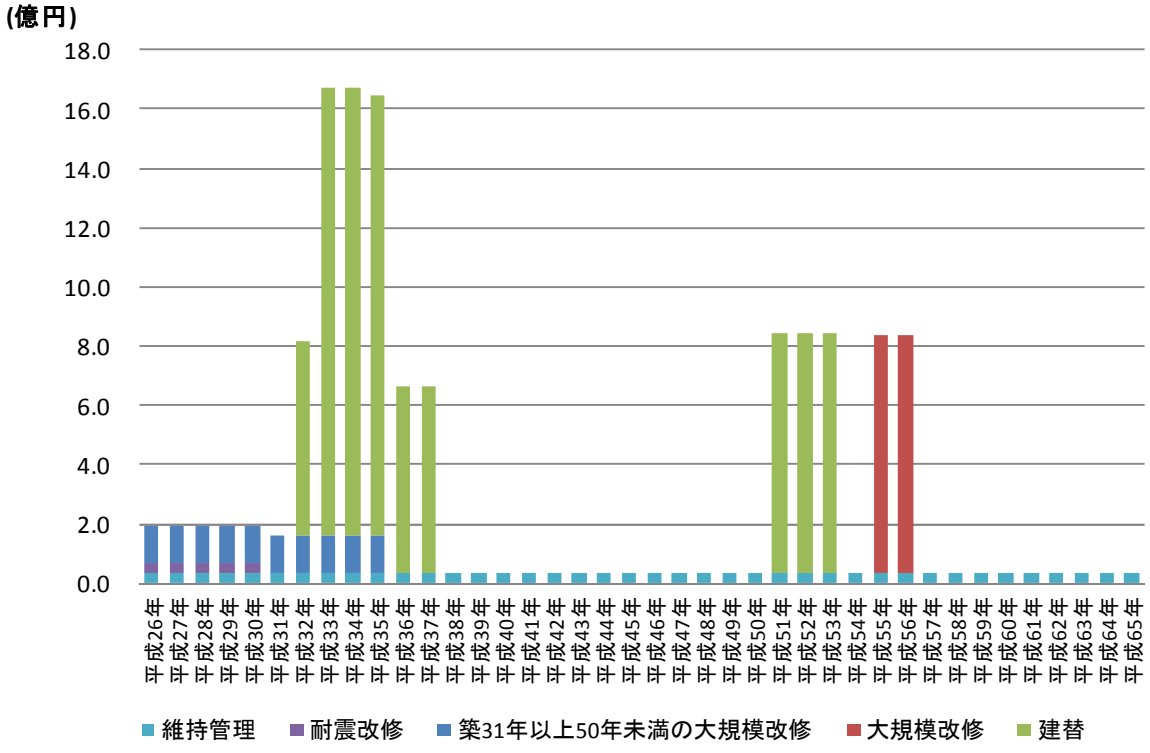
		40年間で必要なコスト	直近10年間で必要なコスト					
			津田中学校	さぬき南中学校	志度中学校	志度東中学校	長尾中学校	合計
投資的経費	大規模改修	28.54	0.00	0.00	12.52	0.00	0.00	12.52
	建替え	88.63	6.31	0.00	0.00	19.73	25.68	51.72
	耐震改修	1.72	1.72	0.00	0.00	0.00	0.00	1.72
	計	118.89	8.03	0.00	12.52	19.73	25.68	65.96
	（年平均）	(2.97)	(0.80)	(0.00)	(1.25)	(1.97)	(2.57)	(6.60)
維持管理費等		14.68	0.89	0.00	1.28	0.65	0.85	3.67
合　計		133.57	8.92	0.00	13.80	20.38	26.53	69.63
	（年平均）	(3.34)	(0.89)	(0.00)	(1.38)	(2.04)	(2.65)	(6.96)

図　今後４０年間で施設の維持に必要なコストの内訳



（単位:億円）

図　今後４０年間での施設の維持に必要なコストの年別推計結果



（7）まとめ

■ 建物に関して

築 30 年以上経過した施設が大半であり、継続して活用するためには、大規模改修や建替えにより建物機能の維持・向上を図るとともに、耐震診断等による安全対策を進めていく必要があります。

■ 利用に関して

今後も生徒数の減少が進み、小規模校の増加が予想されます。小規模化が進むと、学習形態の硬直化や多面的な指導や評価の制限、人間関係の固定化、学校行事の制限等の影響が拡大するものと考えられます。地域の中での学校の役割や通学距離、通学路の安全確保に十分配慮し、現在進めているさぬき市学校再編計画を、保護者、地域住民の理解と協力を得ながら進めていく必要があります。

■ コストに関して

維持管理や運営に要した行政コストの内、人件費については削減することが難しいですが、光熱水費については設備の省エネ化等のコスト削減策を講じていく余地があります。

また、今後、相次いで想定される耐震改修や大規模改修、建替えに対して、学校の再編動向を踏まえながら、機能向上の必要性や優先度などを考慮の上、投資額の縮小や平準化を進めていく必要があります。

５－３．幼稚園

（1）施設の概要

幼稚園は幼児を保育し、適切な環境の中で、心身共に成長することを目的として、学校教育法(昭和 22 年法律第 26 号)に基づき設置された施設です。類似した施設に、保育園（所）がありますが、保護者に代わって乳幼児を保育することを目的に児童福祉法に基づき設置された施設です。

■　保有施設

幼稚園は12園（延床面積8,458㎡）を保有しています。このうち、前山幼稚園は現在、休園中です。

平成26年4月には、中央幼稚園、鴨部幼稚園及び小田幼稚園の3園を統合し、さぬき北幼稚園とすることが決まっています。また、平成27年4月には、富田幼稚園・松尾幼稚園の2園を統合し、さぬき南幼稚園とすることが決まっています。さぬき南幼稚園は、さぬき南小学校（平成25年3月に閉校となった大川第一中学校の校舎を改修して使用）に隣接して新設される予定です。

表　施設一覧

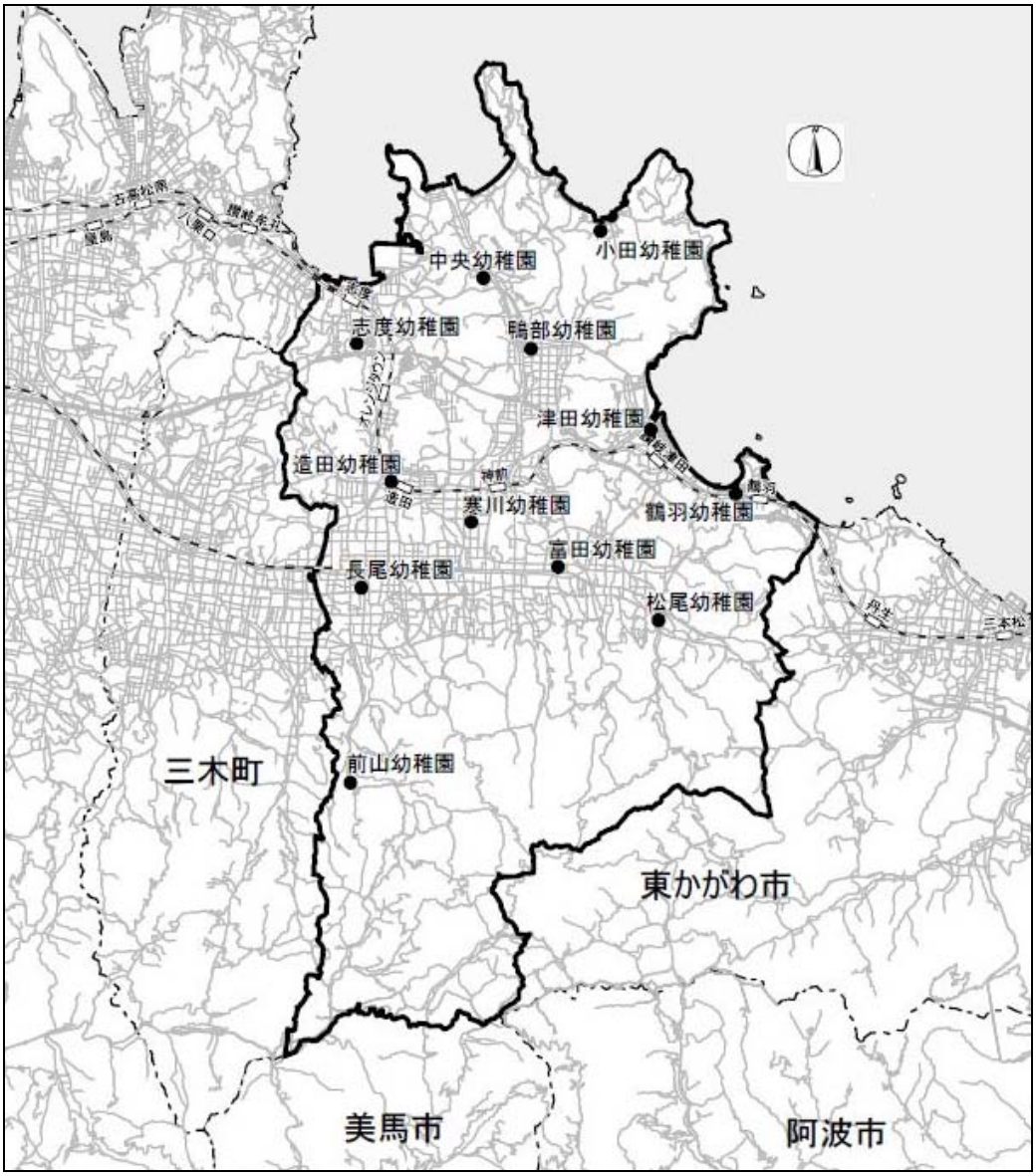
施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積(㎡)		経過年数※1	運営方法
津田幼稚園	旧津田町	教育総務課	単独施設	762	8,458	33	直営
鶴羽幼稚園	旧津田町	教育総務課	単独施設	544		30	直営
富田幼稚園	旧大川町	教育総務課	単独施設	560		34	直営
松尾幼稚園	旧大川町	教育総務課	単独施設	411		29	直営
志度幼稚園	旧志度町	教育総務課	単独施設	2,301		6	直営
中央幼稚園	旧志度町	教育総務課	単独施設	645		35	直営
小田幼稚園	旧志度町	教育総務課	単独施設	119		11	直営
鴨部幼稚園	旧志度町	教育総務課	単独施設	520		32	直営
寒川幼稚園	旧寒川町	教育総務課	単独施設	878		17	直営
長尾幼稚園	旧長尾町	教育総務課	単独施設	793		37	直営
造田幼稚園	旧長尾町	教育総務課	単独施設	760		38	直営
前山幼稚園	旧長尾町	教育総務課	複合施設(従)【前山小学校(主)と複合】	165		40	直営

※1　経過年数：平成 25 年を基準年として算出している。

■　配置状況

小学校内もしくは近傍に 12 園が配置されています。また、私立の幼稚園として長尾聖母幼稚園の 1 園があります。

図　施設配置

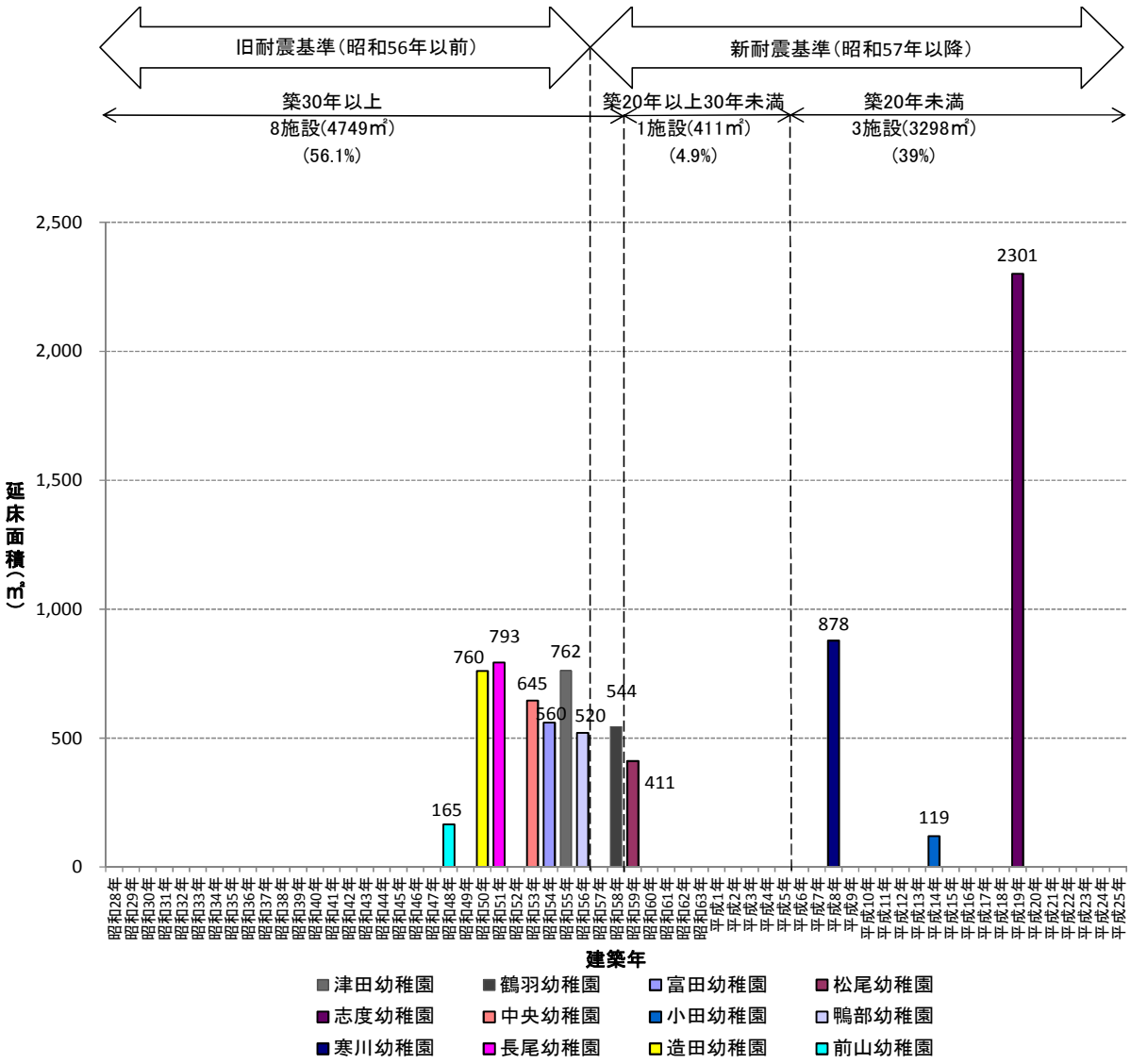


（2）建物状況

■　老朽化

市内の幼稚園は、昭和 50 年から昭和 60 年にかけて整備された建物が多く、多くの園舎で老朽化が進行しています。

図　築年別状況



■　バリアフリー化、環境負荷低減

最も新しい志度幼稚園（平成 19 年築）では、バリアフリー化に一部対応済みですが、その他の幼稚園ではバリアフリー化に対応できていません。また、環境負荷を低減させる設備等の導入は進んでいません。

表　機能改善等の状況

		津田幼稚園	鶴羽幼稚園	富田幼稚園	松尾幼稚園	志度幼稚園	中央幼稚園
アスベスト対策		不要	不要	不要	不要	不要	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	×	×	×	×	●	×
	車いす用スロープ	×	×	×	×	●	×
	自動ドア	×	×	×	×	×	×
	手すり	×	×	×	×	×	×
	点字ブロック	×	×	×	×	×	×
	車いす用エレベーター	×	×	×	×	×	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×	×	×	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×	×	×	×	×

		小田幼稚園	鴨部幼稚園	寒川幼稚園	長尾幼稚園	造田幼稚園	前山幼稚園
アスベスト対策		不要	不要	不要	不要	不要	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	×	×	×	×	×	×
	車いす用スロープ	×	×	×	×	×	×
	自動ドア	×	×	×	×	×	×
	手すり	×	×	×	×	×	×
	点字ブロック	×	×	×	×	×	×
	車いす用エレベーター	×	×	×	×	×	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×	×	×	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×	×	×	×	×

※「●・・あり」、「×・・なし」を表している。

（3）利用状況

■　児童数、教室数

平成 24 年度の園児数は 608 人であり、認可定員 1,380 人に対して 44.1%となっています。平成 24 年度の香川県の認可定員に対する園児数の割合は 54.4%であり、県平均よりも少ない値となっています。

国勢調査による 15 歳以下の年少人口数は、昭和 30 年の 19,458 人をピークに、平成 22 年に 6,322 人にまで減少しており、今後も年少人口の増加は見込みにくいと予想されています。このため、未就学児も減少傾向が続き、幼稚園の園児数も減少することが予想されています。

表　園児数の状況（平成 24 年 5 月 1 日時点）

幼稚園名	園児定員数	園児数
市　立	1,380	608
津田幼稚園	180	51
鶴羽幼稚園	120	26
富田幼稚園	120	57
松尾幼稚園	60	26
志度幼稚園	230	145
中央幼稚園	120	34
小田幼稚園	30	6
鴨部幼稚園	120	21
寒川幼稚園	120	103
長尾幼稚園	160	96
造田幼稚園	120	43
前山幼稚園	休園中	休園中
私　立	80	44
長尾聖母幼稚園	80	44
総　数	1,460	652

資料：学校教育課

図　園児数の推移（各年 5 月 1 日時点）

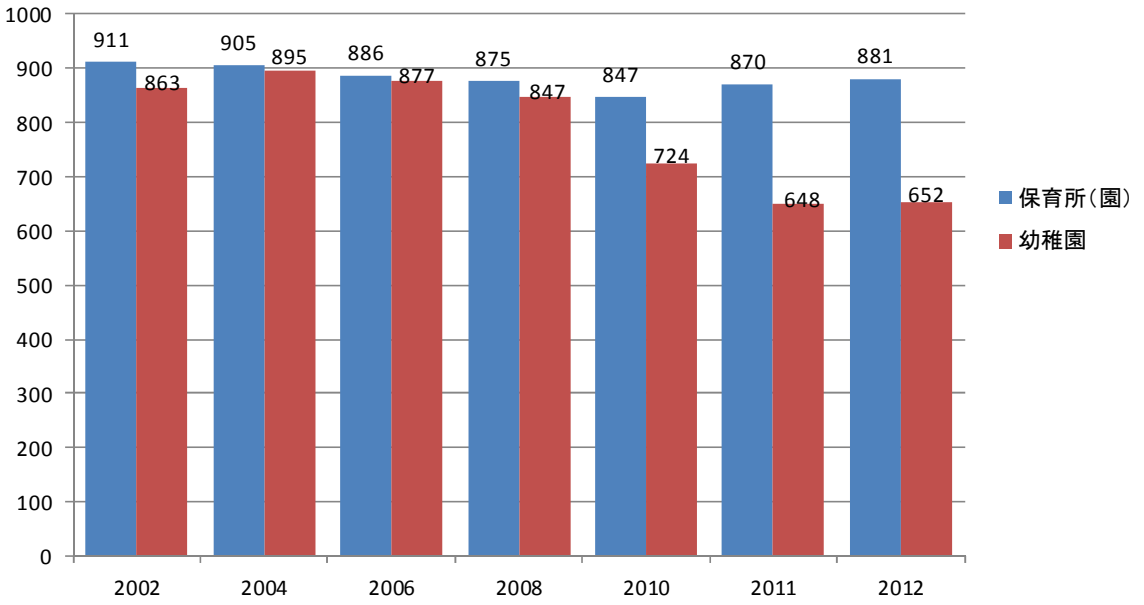
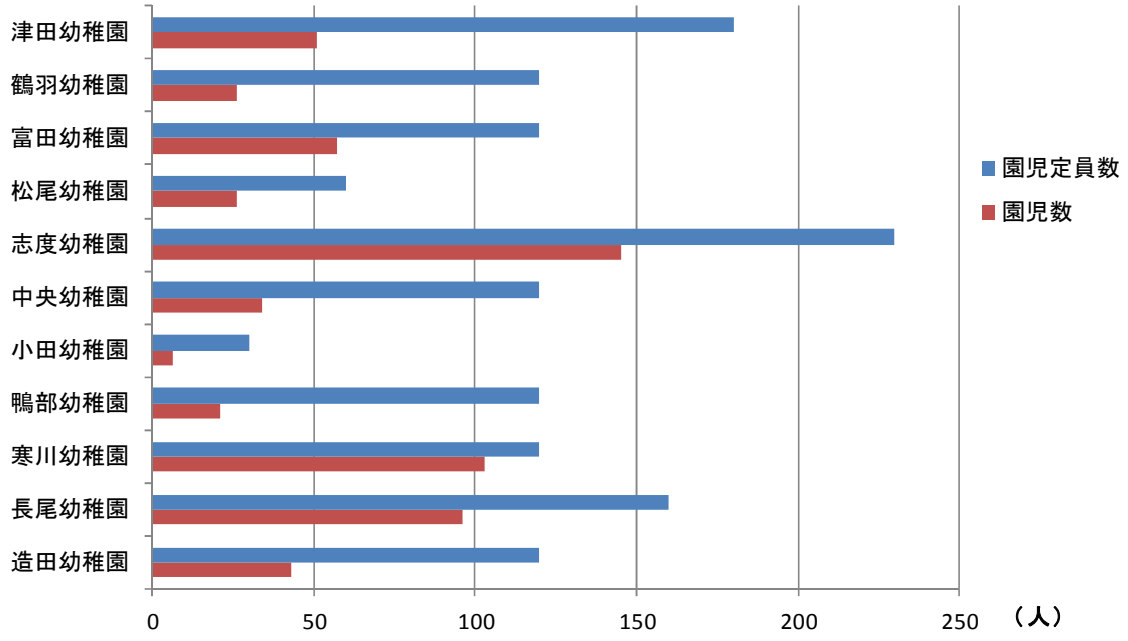
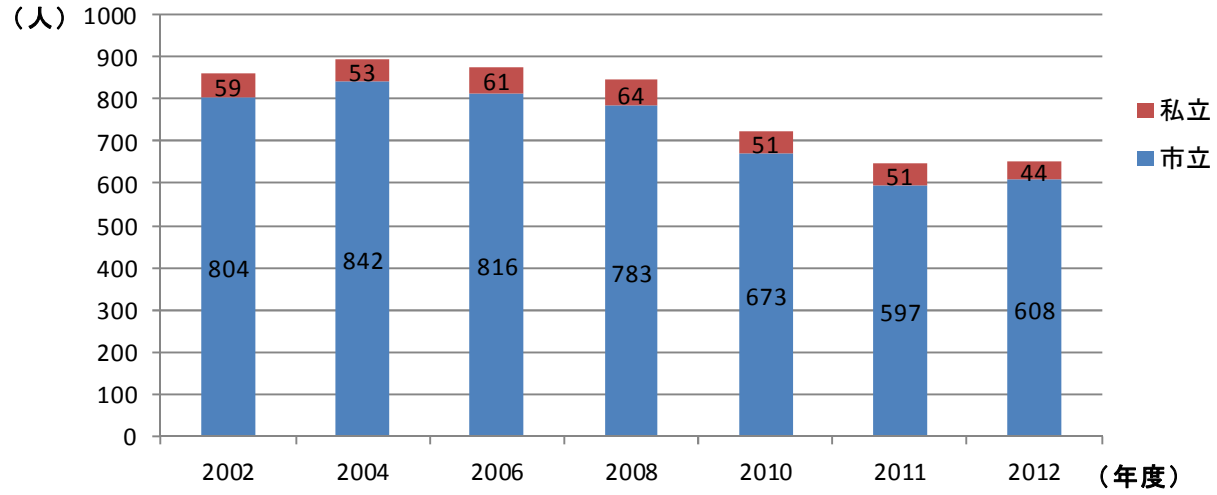


図　園児定員数と園児数（平成 24 年 5 月 1 日時点）



※前山幼稚園は休園中

図　園児数の推移（平成 24 年度）



（4）運営状況

■　運営方法、運営日数

年間の開園日数は 198 日で、教育・保育時間終了後も希望者に対して、預かり保育を 18 時まで実施しています。

表　運営方法・運営日数

施設名称	運営方法	年間運営日数
津田幼稚園	直営	198
鶴羽幼稚園	直営	198
富田幼稚園	直営	198
松尾幼稚園	直営	198
志度幼稚園	直営	198
中央幼稚園	直営	198
小田幼稚園	直営	198
鴨部幼稚園	直営	198
寒川幼稚園	直営	198
長尾幼稚園	直営	198
造田幼稚園	直営	198
前山幼稚園	休園	休園

■　運営人員

平成 24 年度の幼稚園の運営に関わる教職員数等は休園中の前山幼稚園を除く 11 園で 78 人でした。

表　運営人員

施設名	職員（常勤）	嘱託職員（非常勤）	臨時職員	委託職員	合計
津田幼稚園	3.0	1.0	2.0	0.0	6.0
鶴羽幼稚園	3.0	0.0	3.0	0.0	6.0
富田幼稚園	5.0	1.0	4.0	0.0	10.0
松尾幼稚園	4.0	0.0	1.0	0.0	5.0
志度幼稚園	8.0	3.0	2.0	0.0	13.0
中央幼稚園	3.0	1.0	1.0	0.0	5.0
小田幼稚園	2.5	1.0	0.0	0.0	3.5
鴨部幼稚園	1.5	1.0	1.0	0.0	3.5
寒川幼稚園	4.0	3.0	5.0	0.0	12.0
長尾幼稚園	4.0	1.0	4.0	0.0	9.0
造田幼稚園	3.0	1.0	1.0	0.0	5.0
前山幼稚園	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

（5）防災状況

■　防災設備状況

地域防災計画では津田幼稚園のみを避難所に指定しています。また、12 園の幼稚園の内、耐震性が確保されている幼稚園は前山幼稚園を除く 11 園となっています。

表　防災設備状況

		津田幼稚園	鶴羽幼稚園	富田幼稚園	松尾幼稚園	志度幼稚園	中央幼稚園
耐震性	耐震診断(1次)	実施済	不要	実施済	不要	不要	実施済
	耐震診断(2次)	実施済	不要	不要	不要	不要	不要
	耐震補強	実施済	不要	不要	不要	不要	不要
地域防災計画での位置づけ	避難場所	●	×	×	×	×	×
	計画収容人数（人）	50	－	－	－	－	－
避難場所機能	代替電源設備	×	×	×	×	×	×
	通信設備	●	●	●	●	●	●
	調理設備	×	×	×	×	×	×
	冷暖房設備	●	●	●	●	●	●
	入浴施設	×	×	×	×	×	×
	備蓄倉庫	×	×	×	×	×	×

		小田幼稚園	鴨部幼稚園	寒川幼稚園	長尾幼稚園	造田幼稚園	前山幼稚園
耐震性	耐震診断(1次)	不要	実施済	不要	実施済	実施済	未実施
	耐震診断(2次)	不要	不要	不要	実施済	実施済	未実施
	耐震補強	不要	不要	不要	不要	実施済・一部不要	未実施
地域防災計画での位置づけ	避難場所	×	×	×	×	×	×
	計画収容人数（人）	－	－	－	－	－	－
避難場所機能	代替電源設備	×	×	×	×	×	×
	通信設備	●	●	×	×	●	×
	調理設備	×	×	×	×	×	×
	冷暖房設備	●	●	●	●	●	●
	入浴施設	×	×	×	×	×	×
	備蓄倉庫	×	×	×	×	×	×

※「●・・あり」、「×・・なし」を表している。
※　耐震性の基準は、次のように分類している。
・不　要：上記の対象建物の内、昭和 56 年 6 月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
・実施済：上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
・未実施：上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

■　自然災害に対する危険性

小田幼稚園と鶴羽幼稚園は津波浸水区域にあり、津田幼稚園と中央幼稚園、鴨部幼稚園、造田幼稚園の 4 園は河川浸水区域にあります。また、12 園中の 10 園は液状化の発生が懸念される区域に配置されています。

津田幼稚園は避難所に指定されていますが、災害の内容や規模によっては避難所としての機能が果たせなくなる可能性があります。

表　自然災害に対する危険性

施設名称	津波浸水	河川浸水	液状化危険度
津田幼稚園	○	×	A
鶴羽幼稚園	×	○	A
富田幼稚園	○	○	A
松尾幼稚園	○	○	A
志度幼稚園	○	○	D
中央幼稚園	○	×	A
小田幼稚園	×	○	A
鴨部幼稚園	○	×	A
寒川幼稚園	○	○	A
長尾幼稚園	○	○	A
造田幼稚園	○	×	A
前山幼稚園	○	○	D

※津波浸水、河川浸水 「○･･･浸水区域外」、「×･･･浸水区域内」を表している。

※液状化危険度「A：極めて高い」、「B：高い」、「C：低い」、「D：かなり低い」を表している。

（6）コスト状況

■　運営コスト

平成 24 年度に、休園中の前山幼稚園を除く 11 園の幼稚園の維持管理や運営に要した行政コストの総額は約 2 億 9 千万円であり、建物の減価償却費を加味したトータルコストは約 3 億 5 千万円でした。

内訳は人件費を含む事業運営費が約 2 億 7 千万円と最も多く行政コスト全体の 94%を占め、次いで光熱水費の約 1 千万円の順になっています。園児 1 人あたりの行政コストは平均 480,689 円でした。

表　施設別の運営コスト（平成 24 年度）

（円）

			津田幼稚園	鶴羽幼稚園	富田幼稚園	松尾幼稚園	志度幼稚園	中央幼稚園	小田幼稚園
建物に係るコスト（維持管理費等）	燃料費		0	0	0	0	6,632	0	0
	光熱水費	電気代	561,143	427,007	811,451	476,082	1,563,108	605,252	151,495
		油代	13,480	16,979	32,970	21,714	3,300	49,904	15,998
		ガス代	24,089	21,641	32,508	30,010	23,456	14,133	21,214
		上下水道代	221,350	150,900	356,470	151,640	554,640	73,480	34,280
		計	820,062	616,527	1,233,399	679,446	2,144,504	742,769	222,987
	修繕料		555,240	76,650	0	161,690	5,565	28,350	0
	建物管理委託料		229,344	214,705	259,204	290,294	523,812	107,262	40,740
	賃借料	使用料・賃貸料	0	0	0	0	0	0	0
		地代	0	0	30,000	0	0	0	0
		計	0	0	30,000	0	0	0	0
	工事費（改修費）		0	492,450	0	0	0	0	0
	公有財産・備品購入費		39,800	52,080	0	52,500	54,800	0	0
	負担金等		4,499	3,384	3,548	2,560	12,829	3,967	6,237
	合計（a）		1,648,945	1,455,796	1,526,151	1,186,490	2,748,142	882,348	269,964
事業運営費	人件費	常勤職員人件費	15,822,000	15,822,000	26,370,000	21,096,000	42,192,000	15,822,000	13,185,000
		非常勤職員人件費	2,254,000	0	2,515,000	0	6,609,000	2,228,000	2,203,000
		臨時職員人件費	2,482,000	3,547,000	4,127,000	923,000	2,007,000	1,489,000	0
		人件費	20,558,000	19,369,000	33,012,000	22,019,000	50,808,000	19,539,000	15,388,000
	その他		0	0	0	0	0	0	0
	合計（b）		20,558,000	19,369,000	33,012,000	22,019,000	50,808,000	19,539,000	15,388,000
指定管理委託料（C）			0	0	0	0	0	0	0
運営コスト（a+b+c）			22,206,945	20,824,796	34,538,151	23,205,490	53,556,142	20,421,348	15,657,964
減価償却費（d）			5,029,200	3,590,400	3,696,000	2,712,600	15,186,600	4,257,000	785,400
トータルコスト（a+b+c+d）			27,236,145	24,415,196	38,234,151	25,918,090	68,742,742	24,678,348	16,443,364

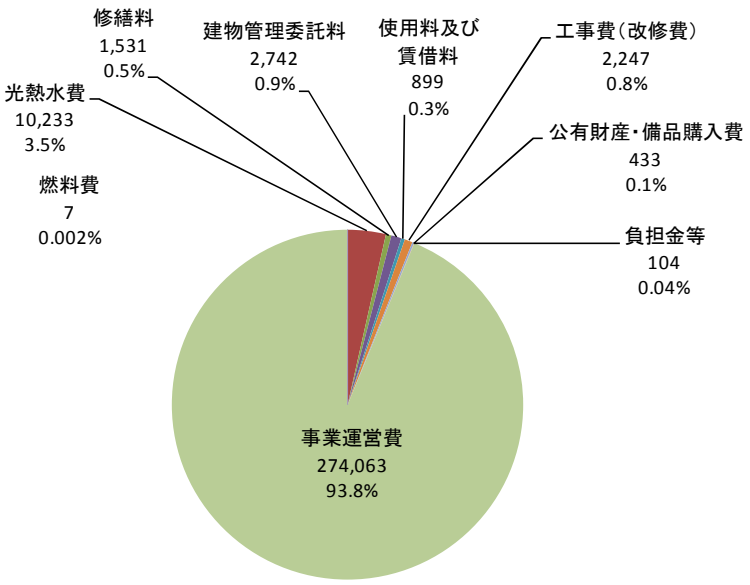
行政コスト	指定管理委託料（c）		0	0	0	0	0	0	0
	その他行政支出額（a+b）		22,206,945	20,824,796	34,538,151	23,205,490	53,556,142	20,421,348	15,657,964
	合計（a+b+c）		22,206,945	20,824,796	34,538,151	23,205,490	53,556,142	20,421,348	15,657,964
年間利用者数（人）			51	26	57	26	145	34	6
利用者1人当たりの行政コスト（円）			435,430	800,954	605,932	892,519	369,353	600,628	2,609,661

（円）

			鴨部幼稚園	寒川幼稚園	長尾幼稚園	造田幼稚園	前山幼稚園	合計
建物に係るコスト（維持管理費等）	燃料費		0	0	0	0	0	6,632
	光熱水費	電気代	338,819	1,115,438	823,703	662,538	0	7,536,036
		油代	51,990	0	17,000	43,890	0	267,225
		ガス代	22,056	0	17,923	23,229	0	230,259
		上下水道代	76,130	266,700	153,480	160,740	0	2,199,810
		計	488,995	1,382,138	1,012,106	890,397	0	10,233,330
	修繕料		0	108,150	220,500	374,430	0	1,530,575
	建物管理委託料		42,840	416,341	349,290	268,391	0	2,742,223
	賃借料	使用料・賃貸料	0	0	0	0	0	0
		地代	0	256,000	610,430	3,000	0	899,430
		計	0	256,000	610,430	3,000	0	899,430
	工事費（改修費）		773,550	0	981,000	0	0	2,247,000
	公有財産・備品購入費		0	125,070	108,600	0	0	432,850
	負担金等		2,176	55,531	4,602	4,449	0	103,782
	合計（a）		1,307,561	2,343,230	3,286,528	1,540,667	0	18,195,822
事業運営費	人件費	常勤職員人件費	7,911,000	21,096,000	21,096,000	15,822,000	0	216,234,000
		非常勤職員人件費	2,288,000	4,861,000	4,792,000	2,446,000	0	30,196,000
		臨時職員人件費	1,516,000	5,207,000	4,840,000	1,495,000	0	27,633,000
		人件費	11,715,000	31,164,000	30,728,000	19,763,000	0	274,063,000
	その他		0	0	0	0	0	0
	合計（b）		11,715,000	31,164,000	30,728,000	19,763,000	0	274,063,000
指定管理委託料（C）			0	0	0	0	0	0
運営コスト（a+b+c）			13,022,561	33,507,230	34,014,528	21,303,667	0	292,258,822
減価償却費（d）			3,432,000	5,794,800	5,233,800	5,016,000	1,089,000	55,822,800
トータルコスト（a+b+c+d）			16,454,561	39,302,030	39,248,328	26,319,667	1,089,000	348,081,622

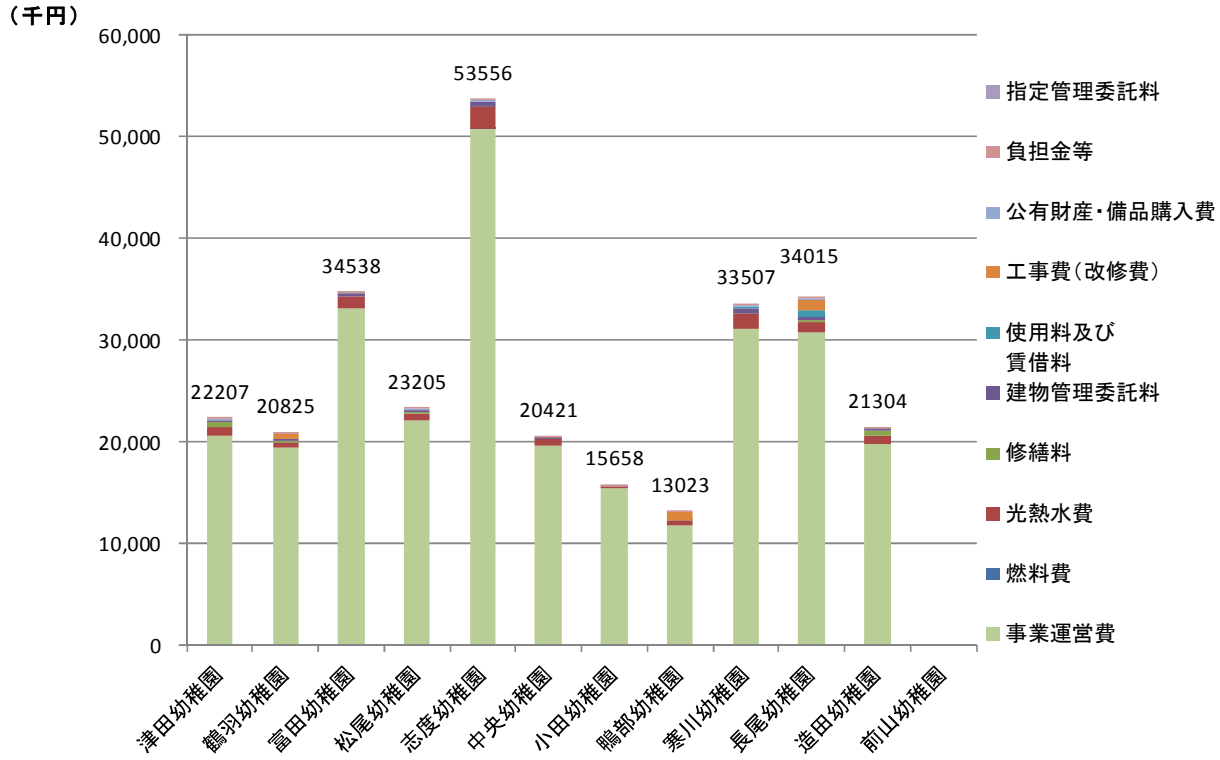
行政コスト	指定管理委託料（c）		0	0	0	0	0	0
	その他行政支出額（a+b）		13,022,561	33,507,230	34,014,528	21,303,667	0	292,258,822
	合計（a+b+c）		13,022,561	33,507,230	34,014,528	21,303,667	0	292,258,822
年間利用者数（人）			21	103	96	43	休園中	608
利用者1人当たりの行政コスト（円）			620,122	325,313	354,318	495,434	－	480,689

図　全体の運営コストの内訳（平成 24 年度）



（単位:千円）

図　施設別の運営コストの内訳（平成 24 年度）



■　維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

平成 24 年度に、幼稚園の運営に要した行政コストの内、建物の維持管理経費は約 1 千 5 百万円であり、1 ㎡あたり平均で 1,715 円が掛かっています。

表　施設別の 1 ㎡当たりの維持管理経費（平成 24 年度）

（円）

		津田幼稚園	鶴羽幼稚園	富田幼稚園	松尾幼稚園	志度幼稚園	中央幼稚園	小田幼稚園
延床面積（㎡）		762	544	560	411	2,301	645	119
維持管理経費	光熱水費	820,062	616,527	1,233,399	679,446	2,144,504	742,769	222,987
	修繕料	555,240	76,650	0	161,690	5,565	28,350	0
	建物管理委託料	229,344	214,705	259,204	290,294	523,812	107,262	40,740
	合計	1,604,646	907,882	1,492,603	1,131,430	2,673,881	878,381	263,727
維持管理経費 1㎡当たりの	光熱水費	1,076	1,133	2,202	1,653	932	1,152	1,874
	修繕料	729	141	0	393	2	44	0
	建物管理委託料	301	395	463	706	228	166	342
	合計	2,106	1,669	2,665	2,753	1,162	1,362	2,216

（円）

		鴨部幼稚園	寒川幼稚園	長尾幼稚園	造田幼稚園	前山幼稚園	合計	平均
延床面積（㎡）		520	878	793	760	165	8,458	705
維持管理経費	光熱水費	488,995	1,382,138	1,012,106	890,397	0	10,233,330 （70.5%）	852,778
	修繕料	0	108,150	220,500	374,430	0	1,530,575 （10.6%）	127,548
	建物管理委託料	42,840	416,341	349,290	268,391	0	2,742,223 （18.9%）	228,519
	合計	531,835	1,906,629	1,581,896	1,533,218	0	14,506,128 （100.0%）	1,208,844
維持管理経費 1㎡当たりの	光熱水費	940	1,574	1,276	1,172	0	－	1,210
	修繕料	0	123	278	493	0	－	181
	建物管理委託料	82	474	440	353	0	－	324
	合計	1,023	2,172	1,995	2,017	0	－	1,715

※平均はいずれも単純平均値を示す。

■　将来コスト

今後 40 年間で建物の建替えや大規模な改修、および日常の維持管理経費として必要なコストは、約 38 億 7 千万円、年平均で約 1 億円と見込まれます。

また、今後 10 年間には、小田幼稚園、志度幼稚園、寒川幼稚園を除く 9 園で耐震改修や大規模改修の費用が発生すると見込まれ、9 園で約 8 億 8 千万円の投資的経費を確保することが必要となります。

ただし、下記表には、平成 26 年 3 月に廃園となる小田幼稚園、鴨部幼稚園及び平成 27 年 3 月に廃園となる富田幼稚園、松尾幼稚園に要する大規模改修・建替え・耐震改修等の将来コストを含んでいます。

表　施設別の維持に必要なコスト

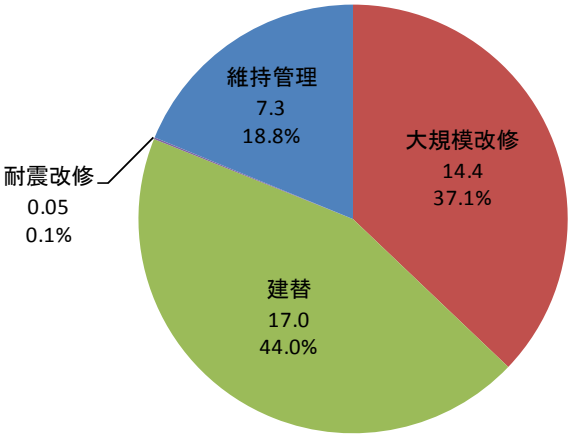
（億円）

		40年間で必要なコスト	直近10年間で必要なコスト					
			津田幼稚園	鶴羽幼稚園	富田幼稚園	松尾幼稚園	志度幼稚園	中央幼稚園
投資的経費	大規模改修	14.38	1.30	0.92	0.95	0.70	0.00	1.10
	建替え	17.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	耐震改修	0.05	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	31.46	1.30	0.92	0.95	0.70	0.00	1.10
	（年平均）	(0.79)	(0.13)	(0.09)	(0.10)	(0.07)	(0.00)	(0.11)
維持管理費等		7.28	0.16	0.15	0.15	0.12	0.27	0.09
合　計		38.74	1.46	1.07	1.10	0.82	0.27	1.19
	（年平均）	(0.97)	(0.15)	(0.11)	(0.11)	(0.08)	(0.03)	(0.12)

（億円）

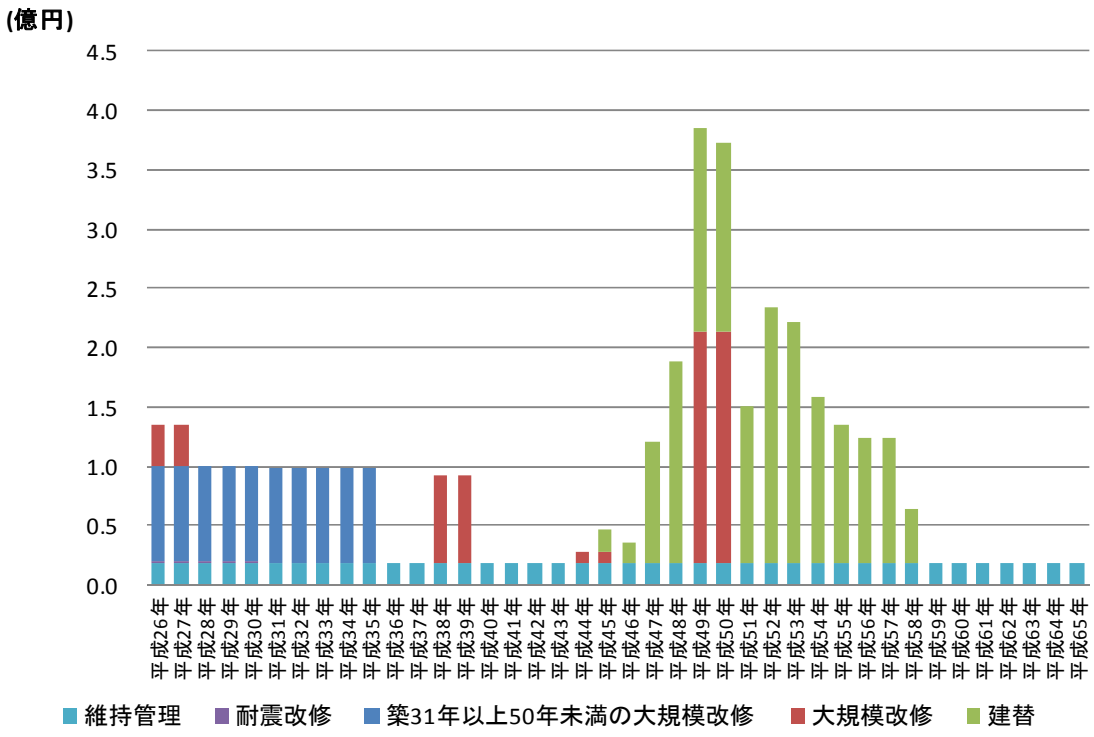
		直近10年間で必要なコスト						
		小田幼稚園	鴨部幼稚園	寒川幼稚園	長尾幼稚園	造田幼稚園	前山幼稚園	合計
投資的経費	大規模改修	0.00	0.88	0.00	1.35	1.29	0.28	8.77
	建替え	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	耐震改修	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.05
	計	0.00	0.88	0.00	1.35	1.29	0.33	8.82
	（年平均）	(0.00)	(0.09)	(0.00)	(0.14)	(0.13)	(0.03)	(0.88)
維持管理費等		0.03	0.13	0.23	0.33	0.15	0.00	1.81
合　計		0.03	1.01	0.23	1.68	1.44	0.33	10.63
	（年平均）	(0.00)	(0.10)	(0.02)	(0.17)	(0.14)	(0.03)	(1.06)

図　今後４０年間で施設の維持に必要なコストの内訳



（単位:億円）

図　今後４０年間での施設の維持に必要なコストの年別推計結果



（7）まとめ

■ 建物に関して

築 30 年以上経過した施設が大半であり、継続して活用するためには、大規模改修や耐震改修により建物機能の維持・向上や安全対策を進めていく必要があります。

■ 利用に関して

今後も園児数の減少が進み、幼稚園の小規模化が進むことが予想されます。さぬき市学校再編計画に基づき、保護者、地域住民の理解と協力を得ながら幼稚園の再編を進めていく必要があります。

■ コストに関して

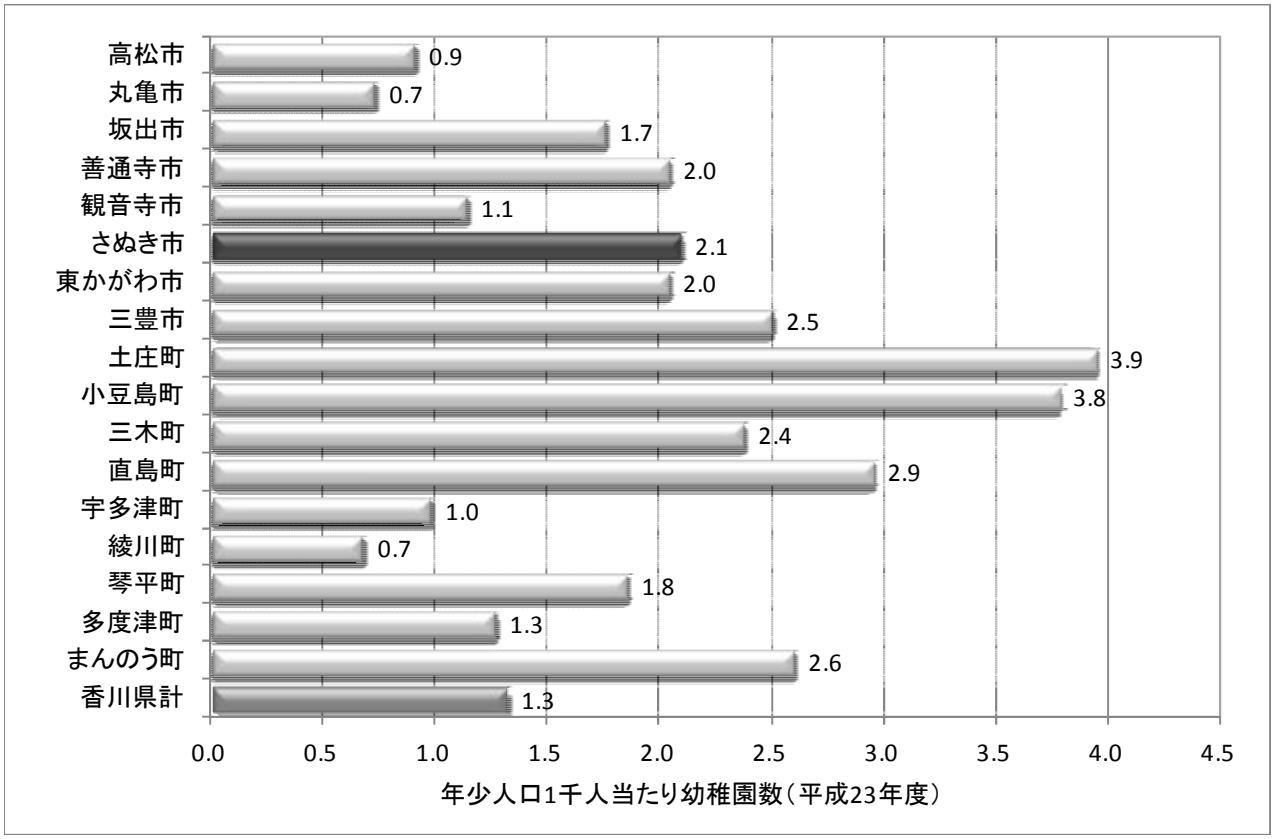
維持管理や運営に要した行政コストの内、人件費については削減することが難しいものの、光熱水費については設備の省エネ化等のコスト削減策を講じていく余地があります。

また、今後、相次いで想定される耐震改修や大規模改修に対して、幼稚園の再編動向を踏まえながら、機能向上の必要性や優先度などを考慮の上、投資額の縮小や平準化を進めていく必要があります。

■ 幼稚園の保有水準

さぬき市の幼稚園は、私立と休園中のものを含めて 13 園あり、15 歳未満の年少人口 1 千人当たり 2.1 園となり、県平均の（1.3 園）よりもやや多い水準にあります。

再編計画に合わせて、統廃合等を進めていく予定です。



	年少人口	施設数	年少人口1千人当たり
高松市	61,206	55	0.9
丸亀市	16,623	12	0.7
坂出市	6,868	12	1.7
善通寺市	4,432	9	2.0
観音寺市	7,971	9	1.1
さぬき市	6,239	13	2.1
東かがわ市	3,449	7	2.0
三豊市	8,433	21	2.5
土庄町	1,525	6	3.9
小豆島町	1,592	6	3.8
三木町	3,803	9	2.4
直島町	340	1	2.9
宇多津町	3,089	3	1.0
綾川町	2,984	2	0.7
琴平町	1,084	2	1.8
多度津町	3,180	4	1.3
まんのう町	2,317	6	2.6
香川県計	135,135	177	1.3

出典：住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（平成 24 年 3 月 31 日現在）、
市町村の姿（2011）

注１：私立幼稚園を含む

５－４．給食センター

（1）施設の概要

給食センター（学校給食共同調理場）は、市内の公立幼稚園・小学校・中学校に通う児童、生徒等に対する学校給食の合理的供給を図ることを目的に設置された施設です。

■　保有施設

給食センター（学校給食共同調理場）は 2 施設（延床面積 3,108 ㎡）を保有しています。この他に単独調理場が小田小学校、中央小学校、鴨部小学校の 3 校に設けられています。

表　施設一覧

施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積（㎡）		建築年	経過年数※1	運営方法
大川学校給食共同調理場	旧大川町	学校教育課	単独施設	2,080	3,108	平成12年	13	直営
志度学校給食共同調理場	旧志度町	学校教育課	単独施設	1,028		平成8年	17	直営

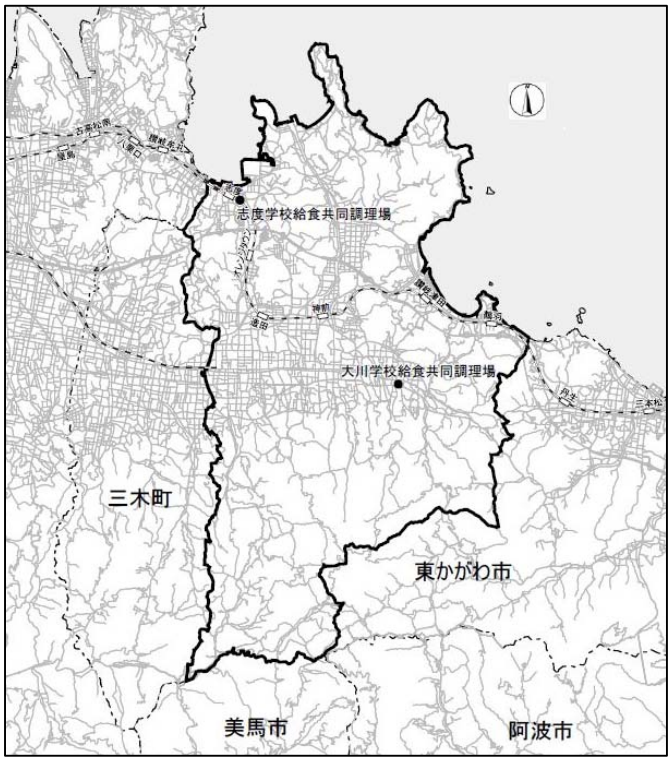
※1　経過年数：平成 25 年を基準年として算出している。

■　配置状況

大川学校給食共同調理場では、18 の学校施設（津田中学校・さぬき南中学校・長尾中学校・津田小学校・富田小学校・松尾小学校・石田小学校・神前小学校・長尾小学校・造田小学校・前山小学校・津田幼稚園・鶴羽幼稚園・富田幼稚園・松尾幼稚園・寒川幼稚園・長尾幼稚園・造田幼稚園）を対象に給食を提供し、志度学校給食共同調理場では、5 校の学校施設（志度中学校・志度東中学校・志度小学校・志度幼稚園・中央幼稚園）を対象に給食を提供しています。

小田小学校、中央小学校、鴨部小学校では自校方式（学校内の調理場）で給食の提供を行っています。

図　施設配置

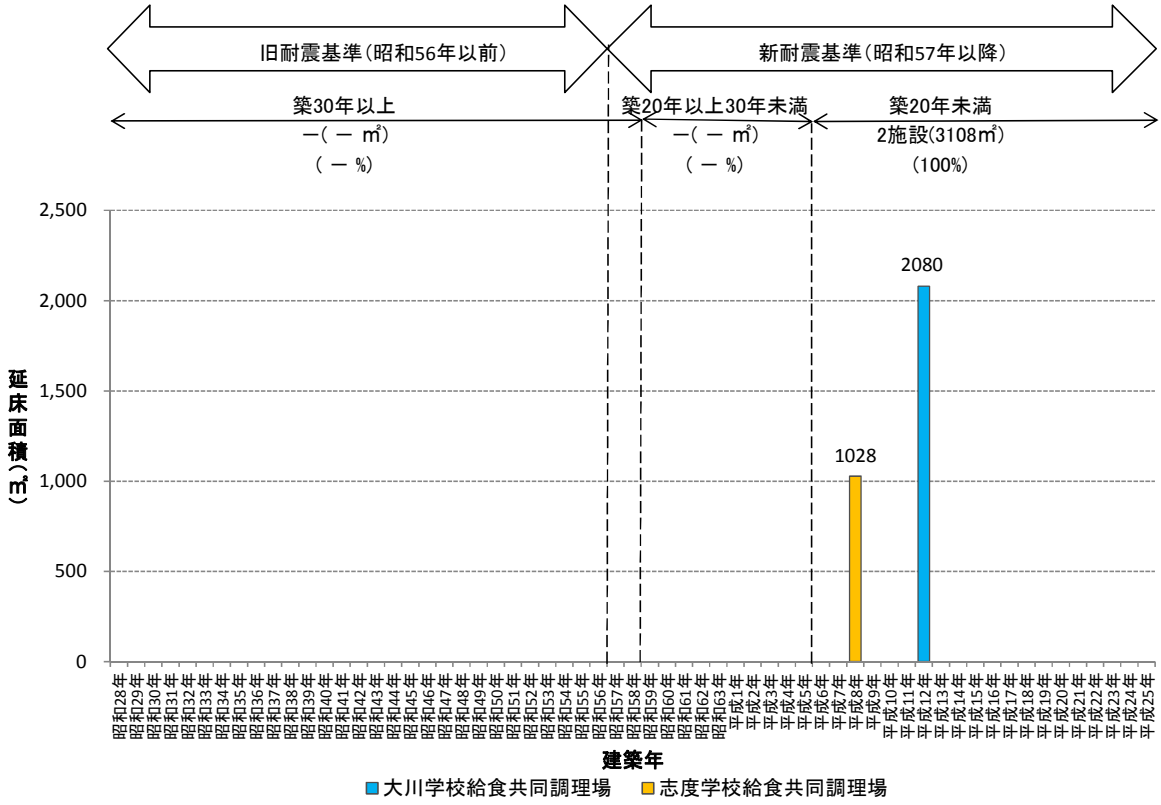


（2）建物状況

■　老朽化

学校給食共同調理場は、平成 8 年と平成 12 年に整備された築 20 年未満の新しい施設ですが、志度学校給食共同調理場では、平成 25 年度において建物に比べて対応年数が短い厨房設備の更新などの改修を行っています。

図　築年別状況



■　バリアフリー化、環境負荷低減

大川学校給食共同調理場ではバリアフリー化に対応済みですが、志度学校給食共同調理場では未対応です。また、環境負荷を低減させる設備等の導入は進んでいません。

表　機能改善等の状況

		大川学校給食共同調理場	志度学校給食共同調理場
アスベスト対策		不要	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	●	×
	車いす用スロープ	●	×
	自動ドア	×	×
	手すり	●	×
	点字ブロック	×	×
	車いす用エレベーター	×	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×

※　「●・・あり」、「×・・なし」を表している。

（3）利用状況

■　配食数

平成 24 年度の 1 日当たりの調理能力は 6,500 食（大川学校給食共同調理場 4,000 食、志度学校給食共同調理場 2,500 食）で、市内の学校施設に 1 日当たり 4,645 食を配食しています。

表　配食数

施設名称	配食数 食／日
大川学校給食共同調理場	3,113
志度学校給食共同調理場	1,532
合　計	4,645

（4）運営状況

■　運営方法、実施日数

2 施設とも直営で運営されています。

表　運営方法・実施日数

施設名称	運営方法	年間実施日数	実施日	開始時間	終了時間
大川学校給食共同調理場	直営	197	学校(園)実施日	7:30	18:15
志度学校給食共同調理場	直営	197	学校(園)実施日	7:30	17:45

■　運営人員

平成 24 年度の学校給食共同調理場の運営に関わる職員等は、2 施設で 47 人でした。

表　運営人員

施設名	職員 （常勤）	嘱託職員 （非常勤）	臨時職員	委託職員	合計
大川学校給食共同調理場	13.5	0.0	20.0	0.0	33.5
志度学校給食共同調理場	3.5	0.0	10.0	0.0	13.5

（5）防災状況

■　防災設備状況

地域防災計画での避難所に指定はなく、耐震性も確保されています。

表　防災設備状況

		大川学校給食共同調理場	志度学校給食共同調理場
耐震性	耐震診断(1次)	不要	不要
	耐震診断(2次)	不要	不要
	耐震補強	不要	不要
地域防災計画での位置づけ	避難場所	×	×
	計画収容人数（人）	0	0
避難場所機能	代替電源設備	×	×
	通信設備	×	×
	調理設備	●	●
	冷暖房設備	●	●
	入浴施設	×	×
	備蓄倉庫	●	●

※「●・・あり」、「×・・なし」を表している。
※　耐震性の基準は、次のように分類している。
・不　要：上記の対象建物の内、昭和 56 年 6 月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
・実施済：上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
・未実施：上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

■　自然災害に対する危険性

志度学校給食共同調理場は津波浸水区域、液状化の発生が懸念される区域に配置されています。災害の内容や規模によっては配食機能が果たせなくなる可能性があります。

表　自然災害に対する危険性

施設名称	津波浸水	河川浸水	液状化危険度
大川学校給食共同調理場	○	○	D
志度学校給食共同調理場	×	○	A

※津波浸水、河川浸水 「○・・・浸水区域外」、「×・・・浸水区域内」を表している。
※液状化危険度「A：極めて高い」、「B：高い」、「C：低い」、「D：かなり低い」を表している。

（6）コスト状況

■　運営コスト

平成 24 年度に、2 つの学校給食共同調理場の維持管理や運営に要した行政コストの総額は約 2 億円であり、建物の減価償却費を加味したトータルコストは約 2 億 2 千万円でした。また、学校給食では食材の調達費用相当の給食費を徴収しており、平成 24 年度は約 2 億 1 千万円の収入がありました。

コストの内訳は人件費を含む事業運営費が約 1 億 6 千万円と最も多く行政コスト全体の 81%を占め、次いで光熱水費の約 3 千百万円の順になっています。自校方式で給食を提供している 3 校の学校施設を除く児童・生徒 1 人あたりの行政コストは平均 43,232 円でした。

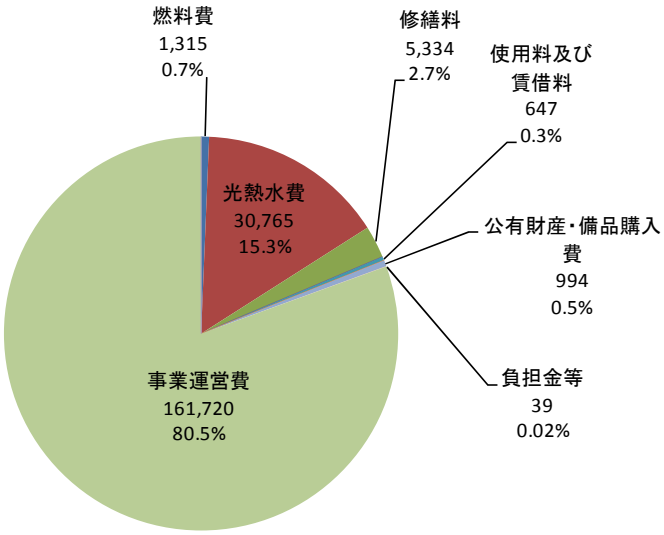
表　施設別の運営コスト（平成 24 年度）

（円）

			大川学校給食共同調理場	志度学校給食共同調理場	合計
建物に係るコスト（維持管理費等）	燃料費		1,314,713	0	1,314,713
	光熱水費	電気代	6,484,842	2,300,214	8,785,056
		油代	7,641,795	3,390,556	11,032,351
		ガス代	424,513	367,585	792,098
		上下水道代	6,477,750	3,677,830	10,155,580
		計	21,028,900	9,736,185	30,765,085
	修繕料		4,398,915	934,965	5,333,880
	建物管理委託料		0	0	0
	賃借料	使用料・賃貸料	187,791	169,134	356,925
		地代	290,000	0	290,000
		計	477,791	169,134	646,925
	工事費（改修費）		0	0	0
	公有財産・備品購入費		404,250	590,069	994,319
	負担金等		30,000	9,400	39,400
	合計（a）		27,654,569	11,439,753	39,094,322
事業運営費		常勤職員人件費	71,199,000	18,459,000	89,658,000
		非常勤職員人件費	0	0	0
		臨時職員人件費	30,682,633	14,908,000	45,590,633
	人件費		101,881,633	33,367,000	135,248,633
	その他		11,654,538	14,817,302	26,471,840
	合計（b）		113,536,171	48,184,302	161,720,473
指定管理委託料（C）			0	0	0
運営コスト（a+b+c）			141,190,740	59,624,055	200,814,795
減価償却費（d）			13,728,000	6,784,800	20,512,800
トータルコスト（a+b+c+d）			154,918,740	66,408,855	221,327,595

行政コスト　指定管理委託料（c）	0	0	0
行政コスト　その他行政支出額（a+b）	141,190,740	59,624,055	200,814,795
行政コスト　合計（a+b+c）	141,190,740	59,624,055	200,814,795
年間利用者数（人）	3,113	1,532	4,645
利用者1人当たりの行政コスト（円）	45,355	38,919	43,232

図　全体の運営コストの内訳（平成 24 年度）



（単位:千円）

図　施設別の運営コストの内訳（平成 24 年度）

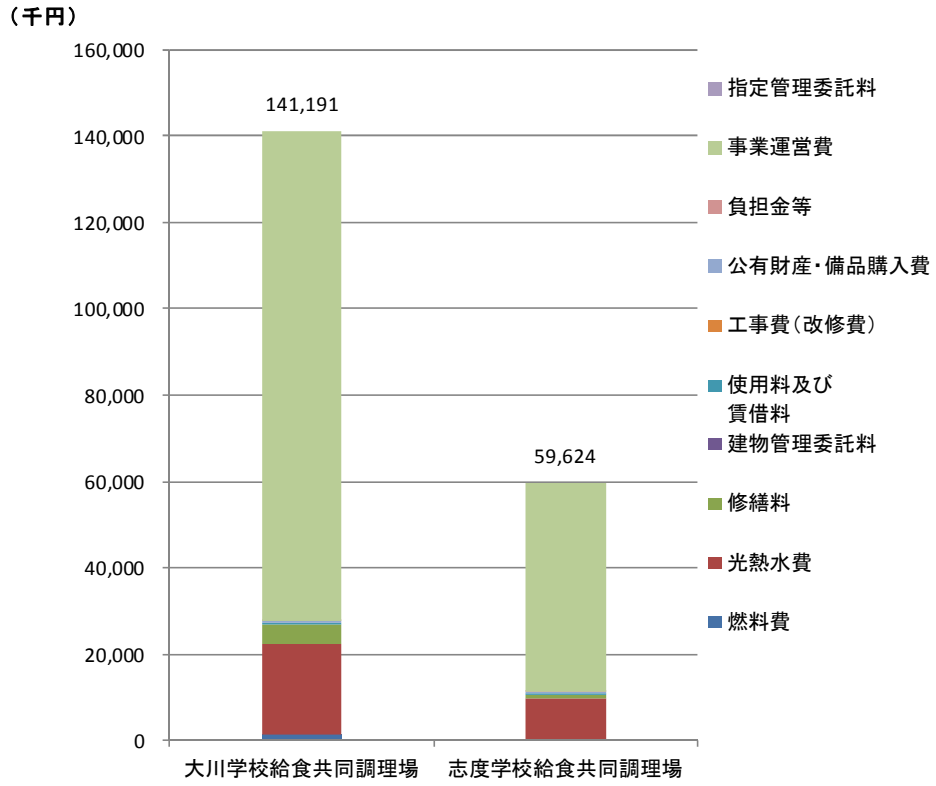
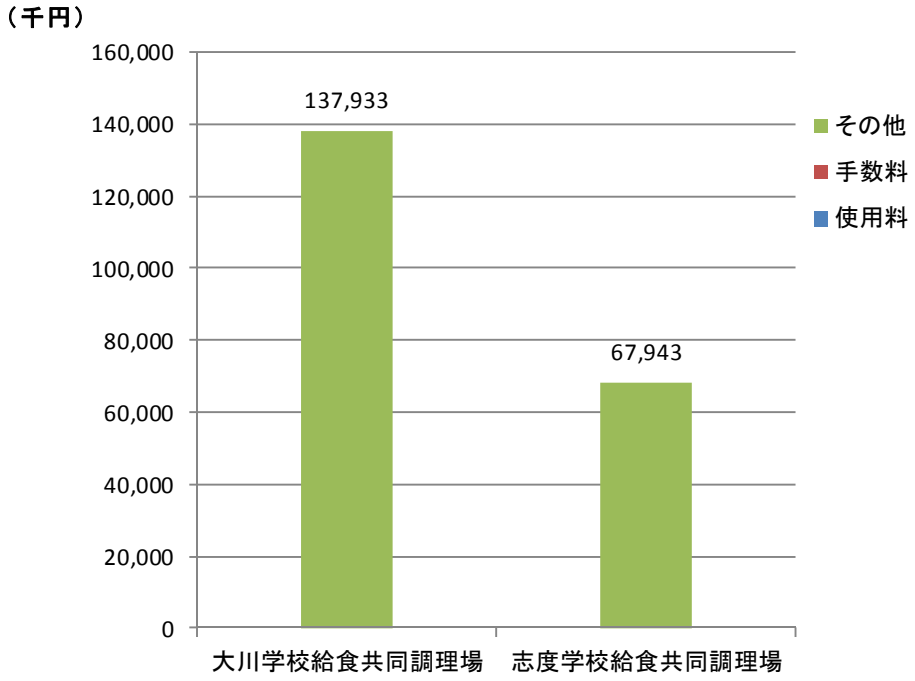


表　施設別の収入（平成 24 年度）

		大川学校給食共同調理場	志度学校給食共同調理場
収入	使用料	0	0
	手数料	0	0
	その他	137,932,635	67,942,570
	計	137,932,635	67,942,570

図　施設別の収入の内訳（平成 24 年度）



■　維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

平成 24 年度に、学校給食共同調理場の運営に要した行政コストの内、建物の維持管理経費は約 3 千 6 百万円であり、1 ㎡あたり平均で 11,615 円が掛かっています。

表　施設別の 1 ㎡当たりの維持管理経費（平成 24 年度）

（円）

		大川学校給食共同調理場	志度学校給食共同調理場	合計	平均
延床面積(㎡)		2,080	1,028	3,108	1,554
維持管理経費	光熱水費	21,028,900	9,736,185	30,765,085 (85.2%)	15,382,543
	修繕料	4,398,915	934,965	5,333,880 (14.8%)	2,666,940
	建物管理委託料	0	0	0 (0.0%)	0
	合計	25,427,815	10,671,150	36,098,965 (100.0%)	18,049,483
維持管理経費 1㎡当たりの	光熱水費	10,110	9,471	－	9,899
	修繕料	2,115	909	－	1,716
	建物管理委託料	0	0	－	0
	合計	12,225	10,380	－	11,615

※平均はいずれも単純平均値を示す。

■　将来コスト

今後 40 年間で建物の建替えや大規模な改修、および日常の維持管理経費として必要なコストは、約 20 億 9 千万円、年平均で約 5 千万円と見込まれます。

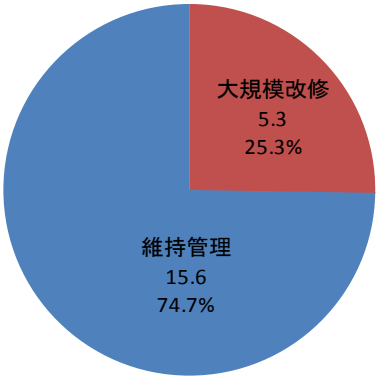
なお、今後 10 年間には、耐震改修の費用が発生は見込まれません。

表　施設別の維持に必要なコスト

（億円）

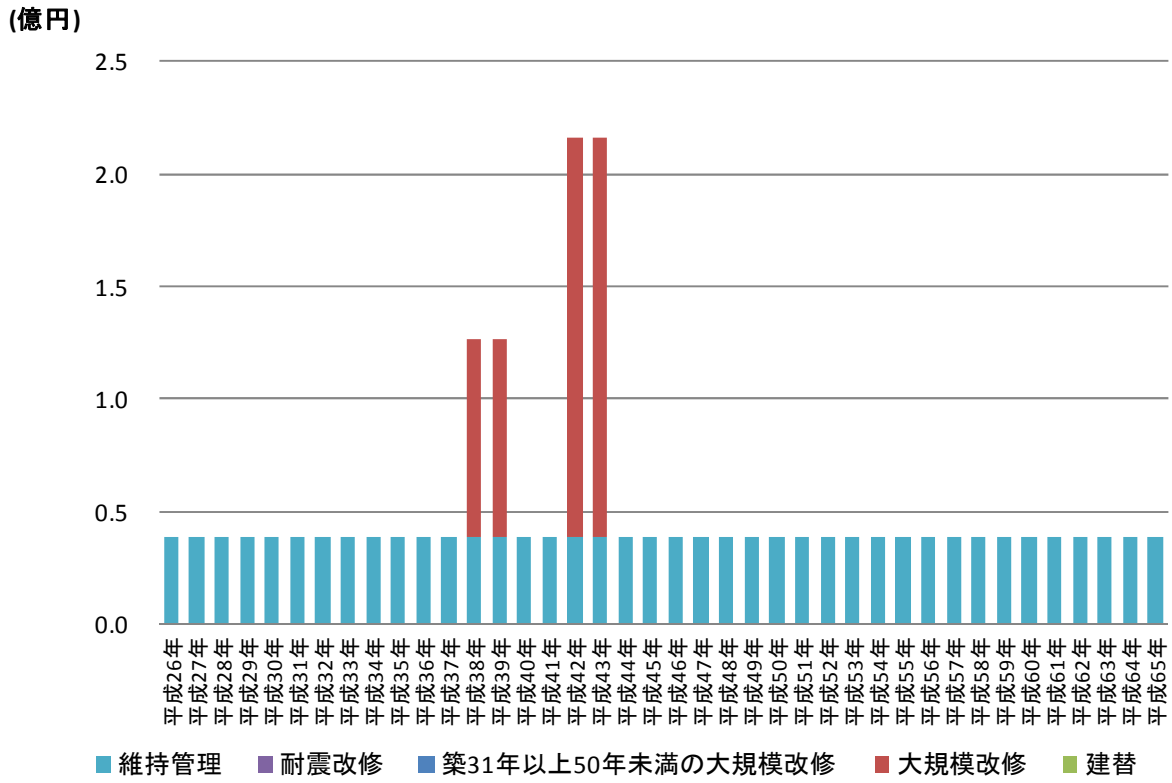
		40年間で必要なコスト	直近10年間で必要なコスト		
			大川学校給食共同調理場	志度学校給食共同調理場	合計
投資的経費	大規模改修	5.28	0.00	0.00	0.00
	建替え	0.00	0.00	0.00	0.00
	耐震改修	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	5.28	0.00	0.00	0.00
	（年平均）	(0.13)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
維持管理費等		15.64	2.77	1.14	3.91
合　計		20.92	2.77	1.14	3.91
	（年平均）	(0.52)	(0.28)	(0.11)	(0.39)

図　今後４０年間で施設の維持に必要なコストの内訳



（単位:億円）

図　今後４０年間での施設の維持に必要なコストの年別推計結果



（7）まとめ

■ 建物に関して

築 20 年未満の施設であり、大規模改修や設備更新等を計画的に実施し、建物機能の維持・向上や安全対策を進めていく必要があります。

■ 利用に関して

少子化により今後、施設の供給能力に余剰が生じることが想定されます。将来的には施設の統合や、病院・福祉施設への配食サービスなど、施設の有効活用や効率的な運営に向けた検討を進めていくことが重要です。

■ 運営に関して

単独調理場（3 施設）が学校再編に伴い廃止された後は、志度学校給食共同調理場で統合後の学校に給食を提供していくことになっており、より効率的な運営に努めていく必要があります。

■ コストに関して

維持管理や運営に要した行政コストの内、人件費については削減することが難しいものの、光熱水費については設備の省エネ化等のコスト削減策を講じていく余地があります。また、公平性の視点から給食費の未納問題にも取り組んでいく必要があります。